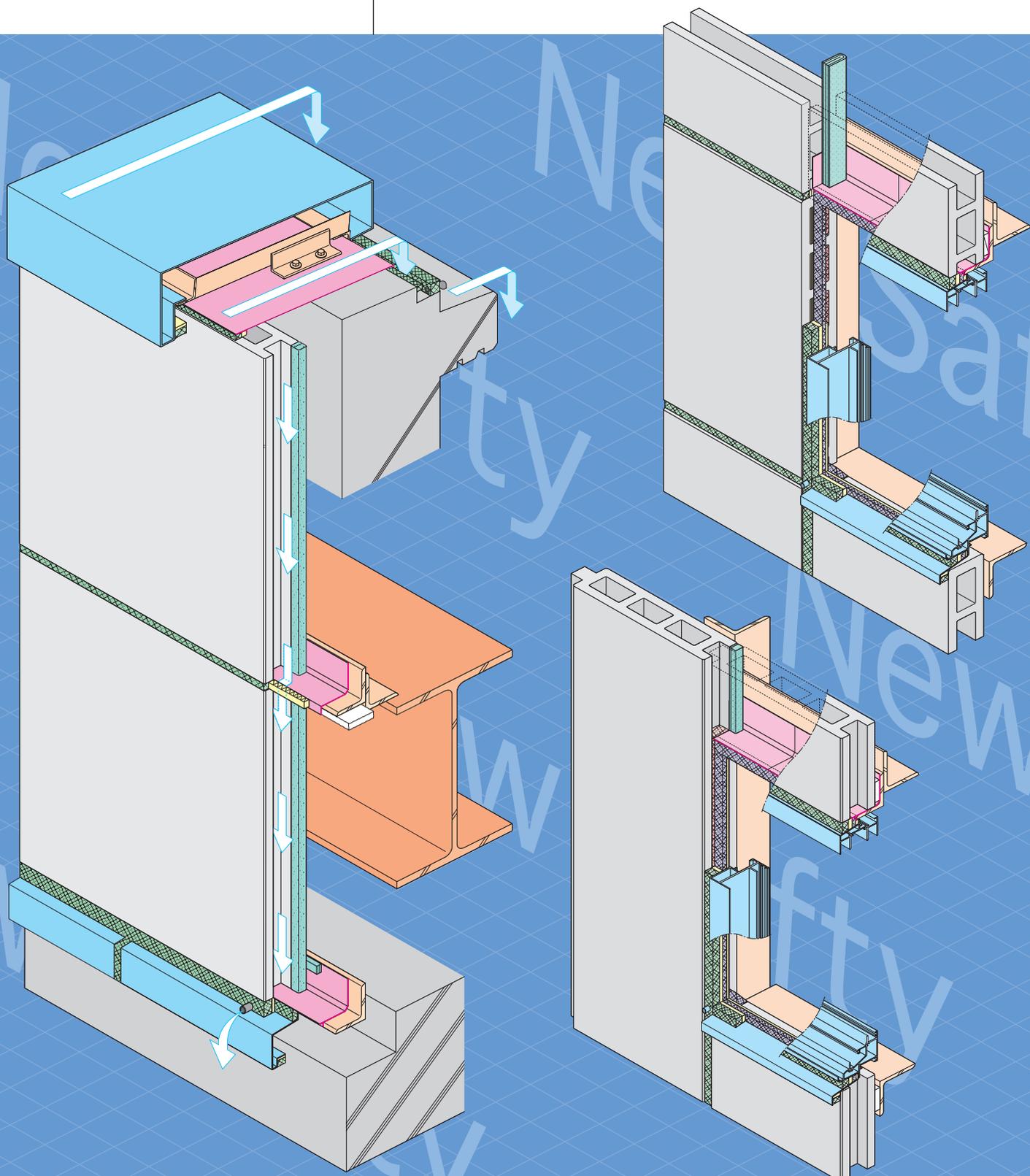


# アスロック | ニューセフティ工法

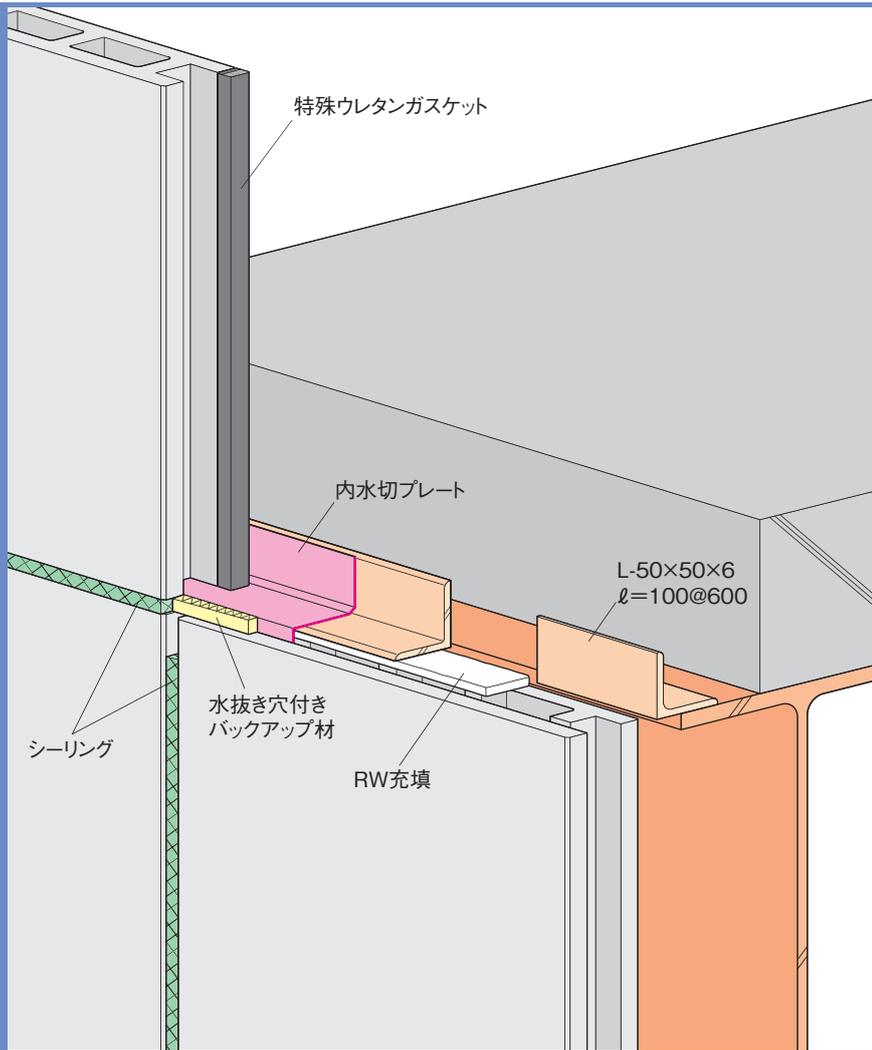


# ニューセフティ工法 [縦張工法]

透水性バックアップ材付内水切=実用新案登録 第 3183566 号

特殊ウレタンガスケット=特許 第 5466074 号

ニューセフティ工法 [縦張工法]



## [概要]

ニューセフティ工法は、表面シーリング材の劣化等により欠損が生じた場合に、シーリング材のメンテナンス時期までの間、雨水を建物内部に侵入させない2次防水工法です。

縦張工法は、アスロック横目地部分に、水抜き穴付きバックアップ材(透水性バックアップ材)を一体化させた内水切を使用し、縦目地部分に特殊ウレタンガスケットを使用した工法です。

表面シーリング材の欠損部から侵入した雨水を、中空部を利用して下部に排水します。

## [注意事項]



### 1. 対応品種

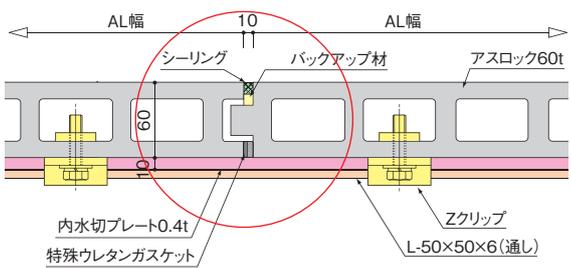
ニューセフティ工法縦張工法の対応品種は、60mm厚品と75mm厚品(フラットパネル、デザインパネル、タイルロック)が標準です。

### 2. 副資材

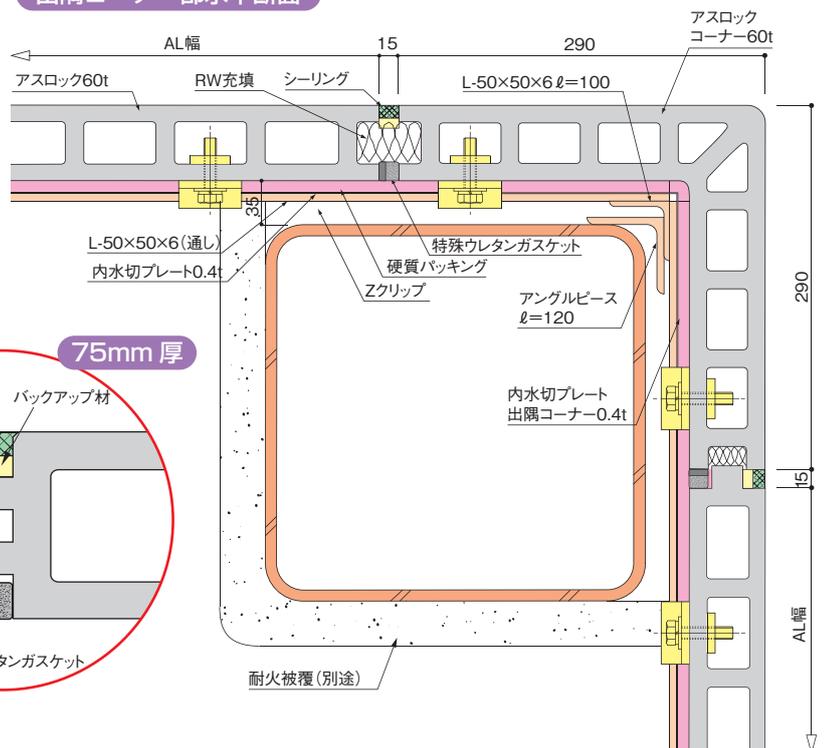
ニューセフティ工法に使用する副資材は、全て専用品です。ご注文は、弊社支店・営業所までお願いします。

下部水切りは、内水切を入れて外水切(別途工事)と連結するタイプと、一体型の外水切を用意しています。

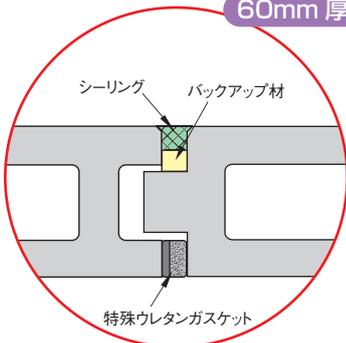
### 一般部水平断面



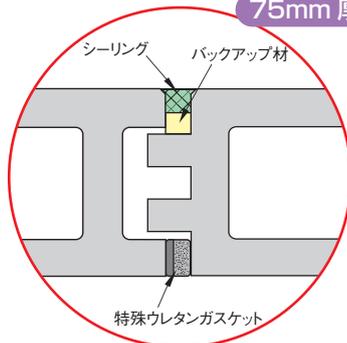
### 出隅コーナー部水平断面



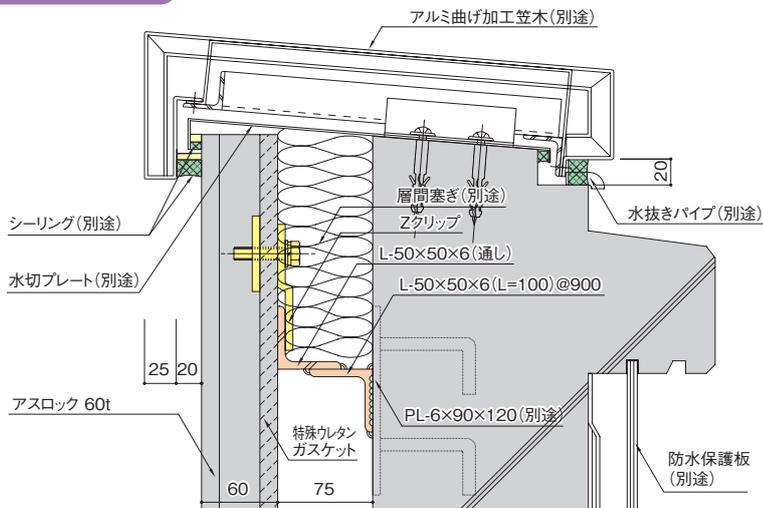
### 60mm厚



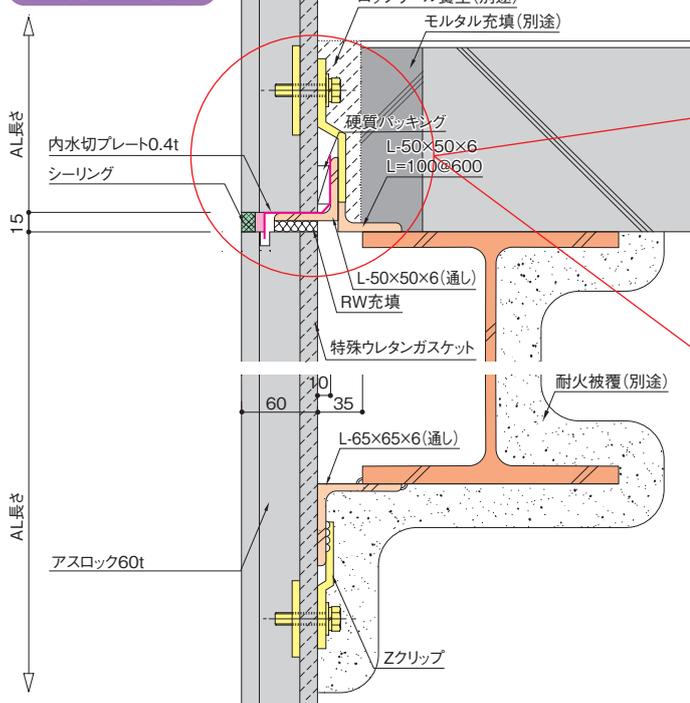
### 75mm厚



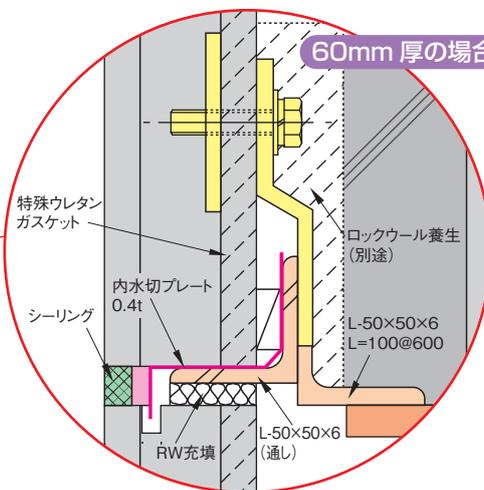
上部垂直断面



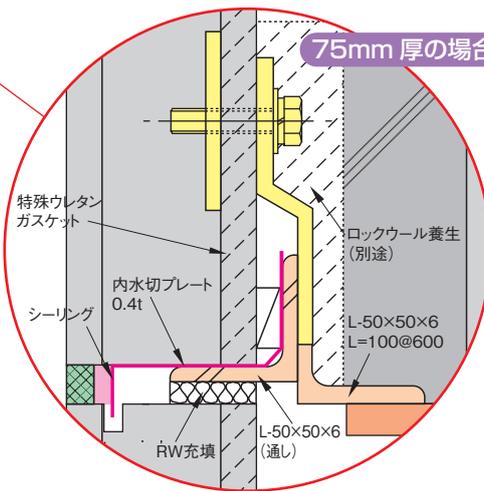
一般部垂直断面



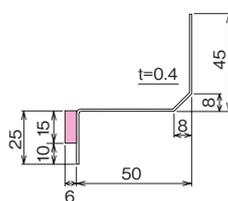
60mm 厚の場合



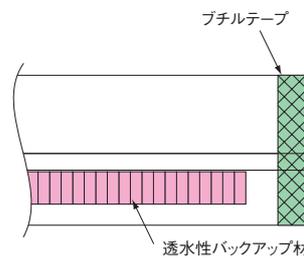
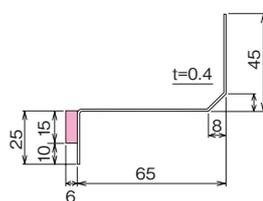
75mm 厚の場合



60mm 厚 発注番号: SUS=103  
GLV=183

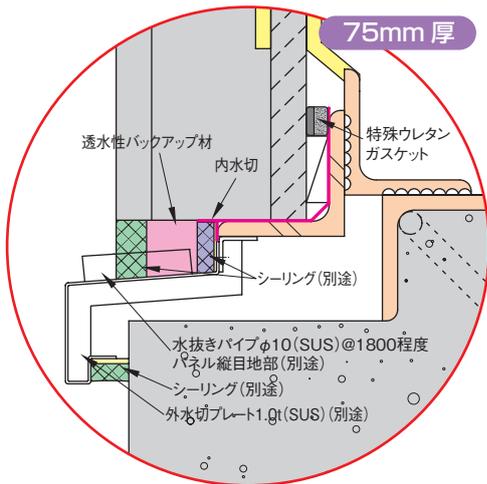
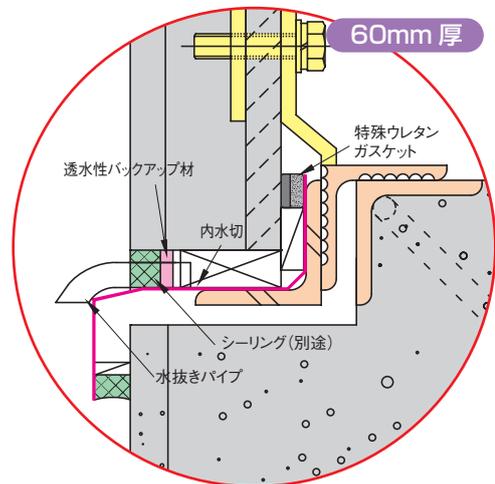
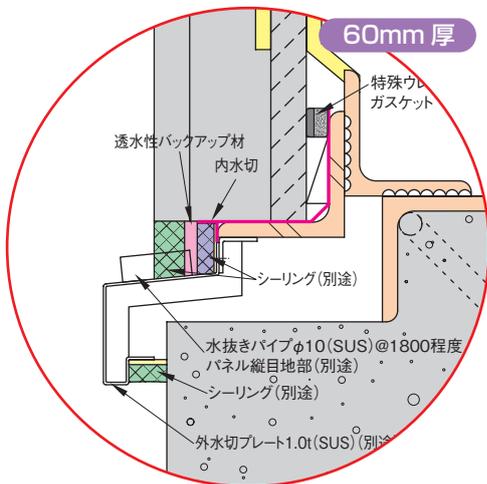
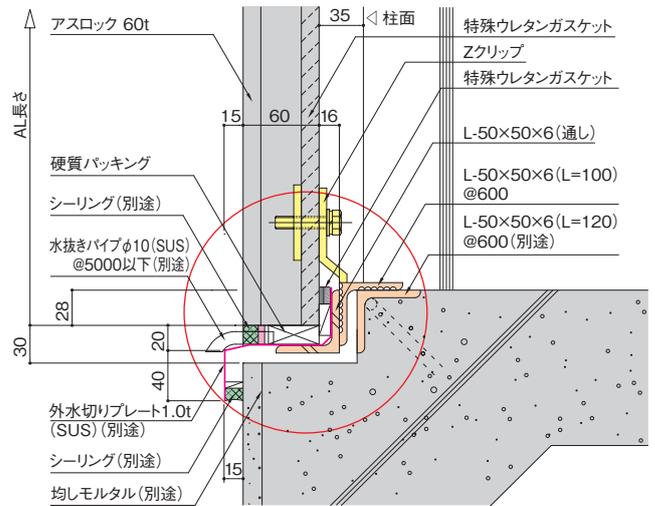
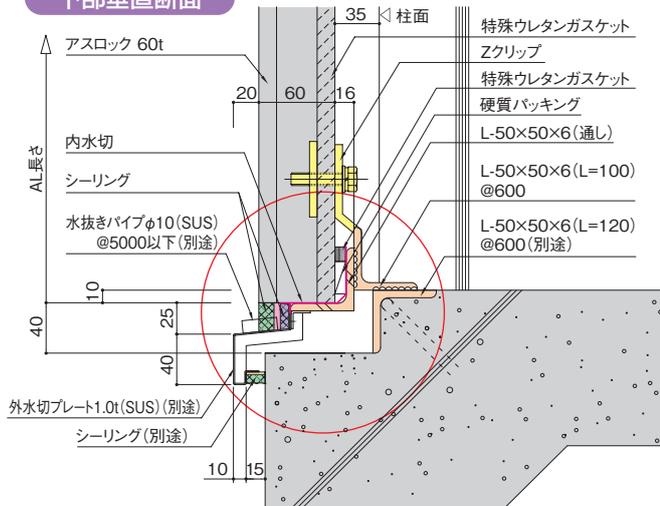


75mm 厚 発注番号: SUS=143  
GLV=147

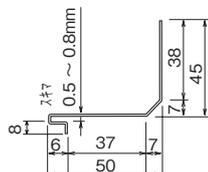


# ニューセフティ工法 [縦張工法]

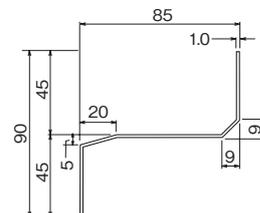
## 下部垂直断面



60mm 厚 75mm 厚兼用  
下部内水切 ストレート SUS=116、GLV=189



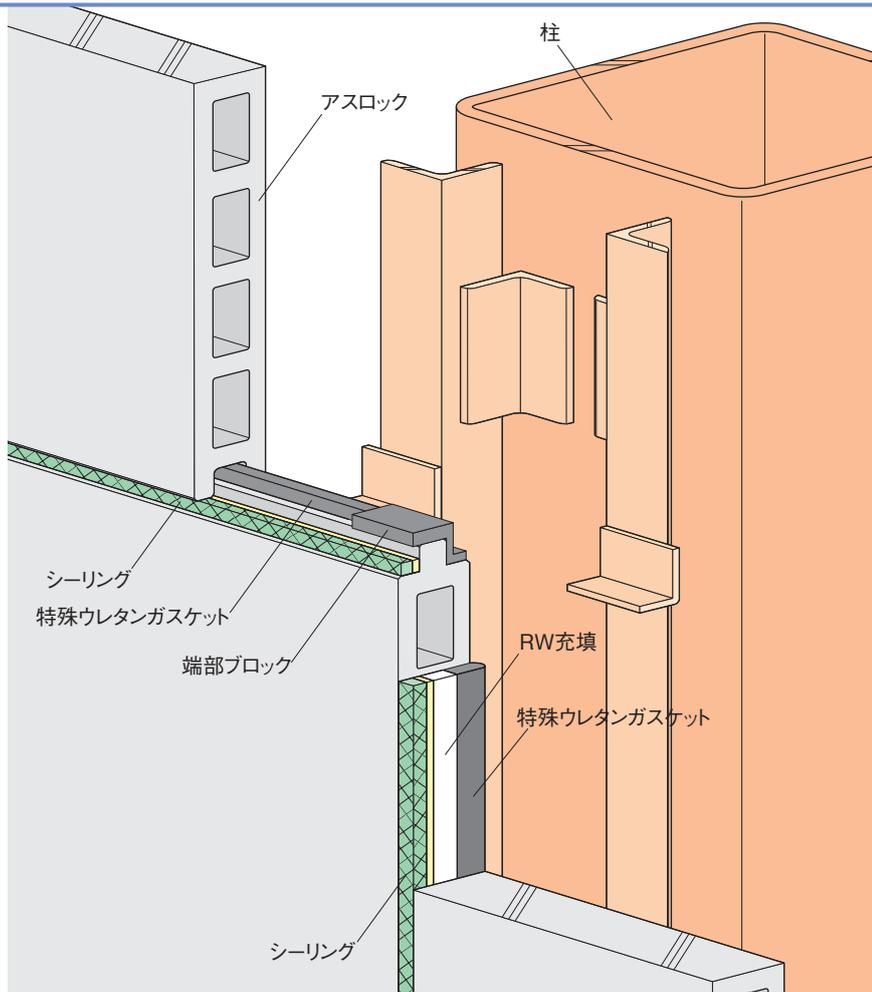
60mm 厚用 発注番号：SUS=112



# ニューセフティ工法 [横張工法]

端部ブロック=特許 第 3370814 号

特殊ウレタンガスケット=特許 第 5466074 号



## [概要]

ニューセフティ工法は、表面シーリング材の劣化等により欠損が生じた場合に、シーリング材のメンテナンス時期までの間、雨水を建物内部に侵入させない2次防水工法です。

横張工法は、アスロック縦目地部分に後挿入型特殊ウレタンガスケットを使用し、横目地部分の特殊ウレタンガスケットと端部ブロックで連結した工法です。

表面シーリング材の欠損部から侵入した雨水を、縦目地部を利用して下部に排水します。

## [注意事項]



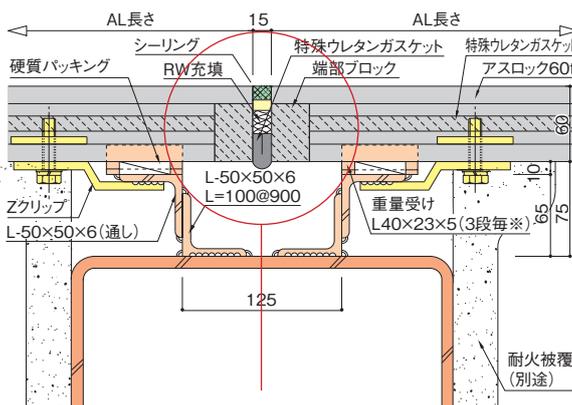
### 1. 対応品種

ニューセフティ工法横張工法の対応品種は、60mm厚品と75mm厚品（フラットパネル、デザインパネル、タイルロック）標準です。

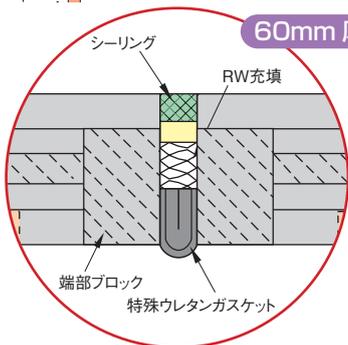
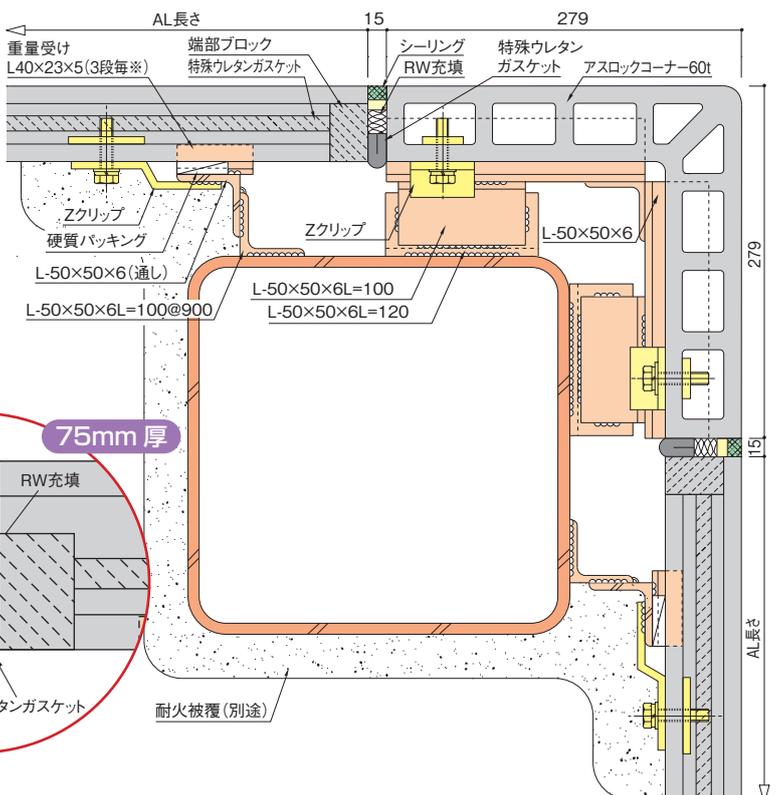
### 2. 副資材

ニューセフティ工法に使用する副資材は、全て専用品です。ご注文は、弊社支店・営業所までお願いします。  
下部水切りは、内水切を入れて外水切（別途工事）と連結するタイプと、一体型の外水切を用意しています。

### 一般部水平断面

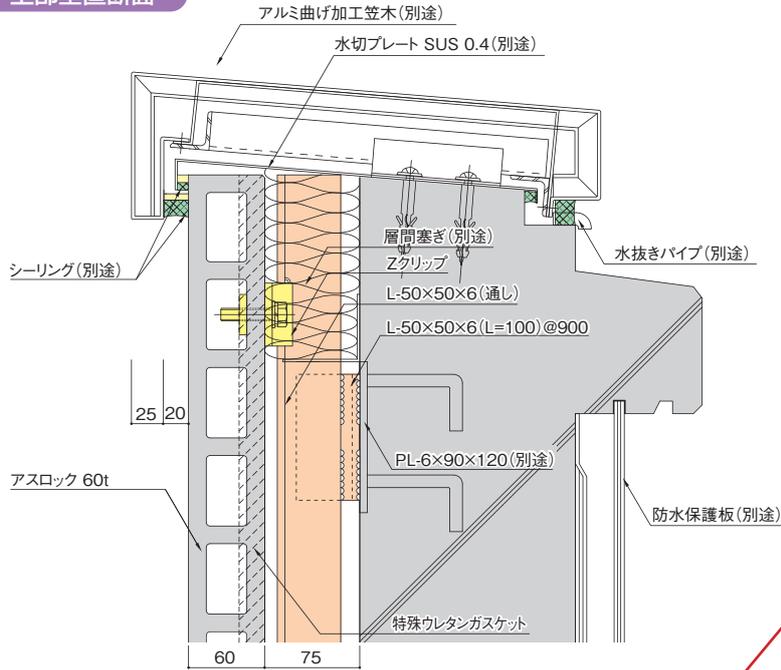


### 出隅コーナー一部水平断面

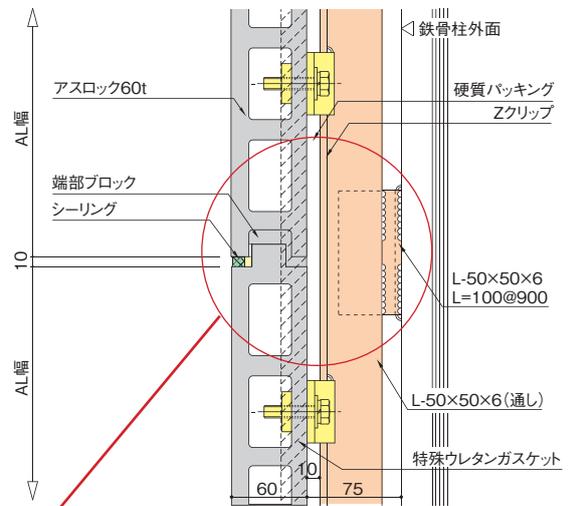


※重量受けの適正段数は対応品種により異なります。

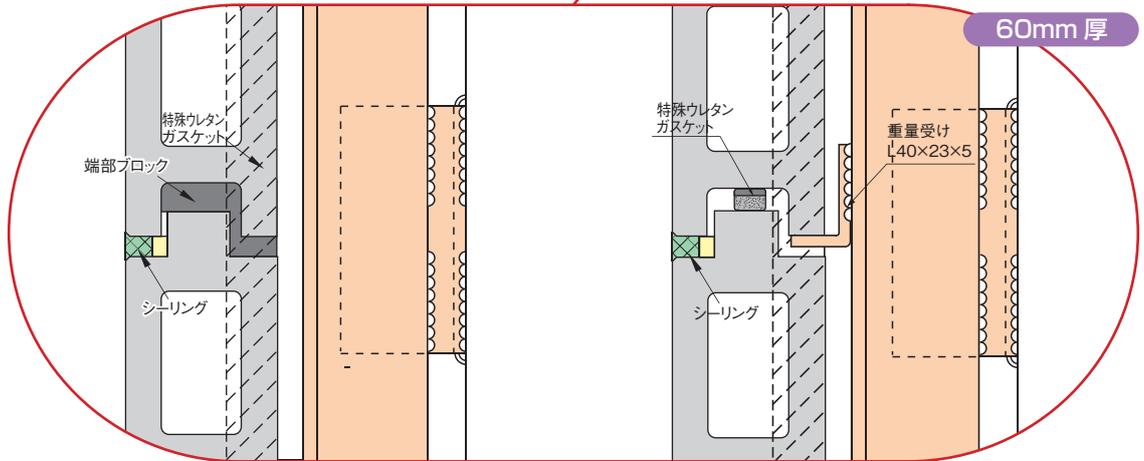
上部垂直断面



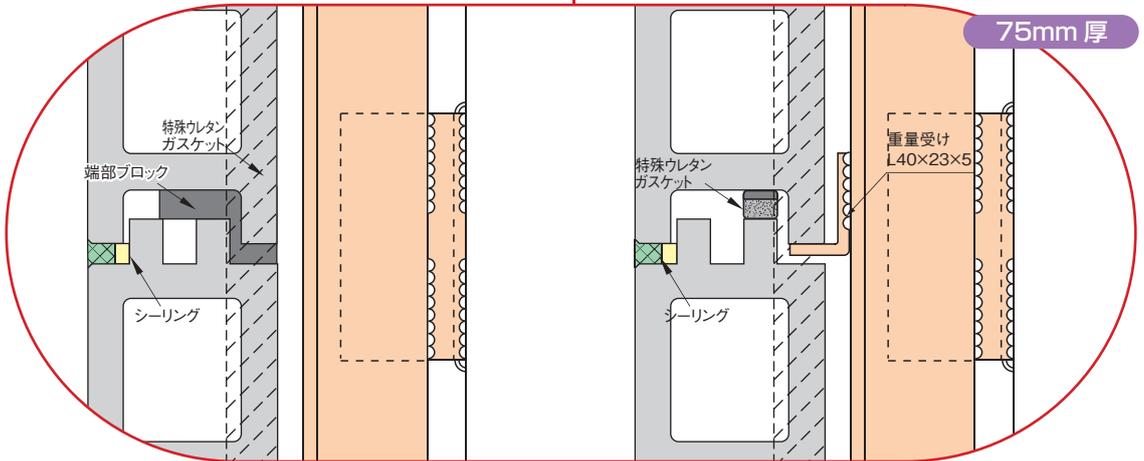
一般部垂直断面



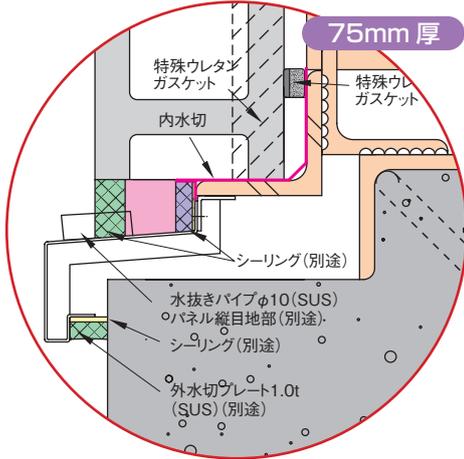
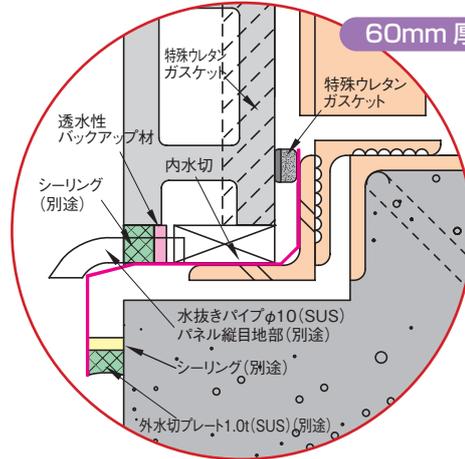
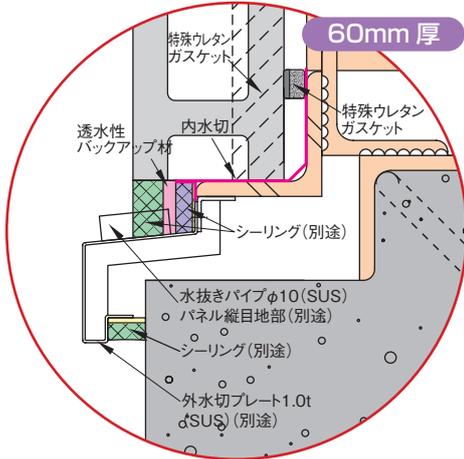
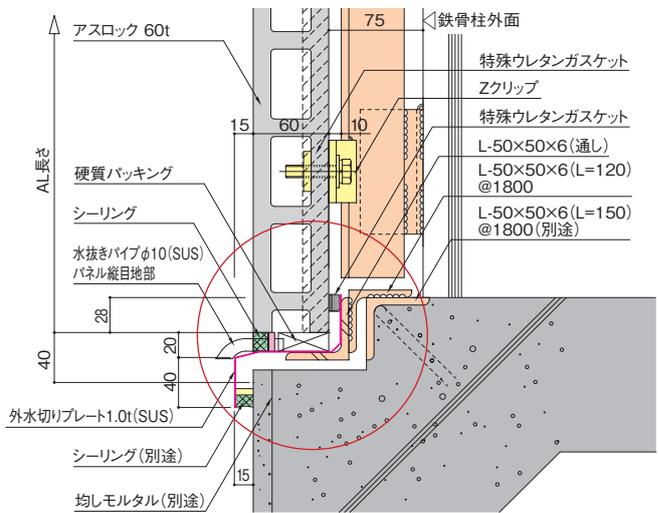
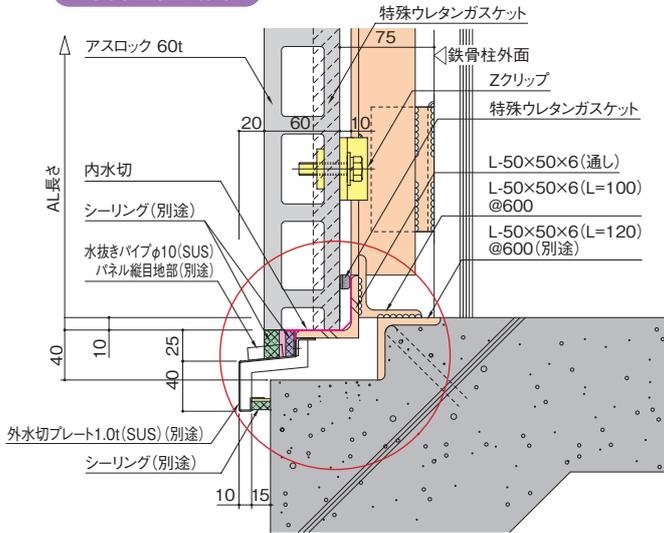
60mm 厚



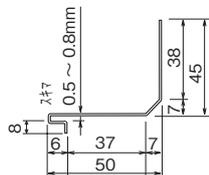
75mm 厚



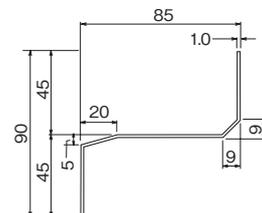
下部垂直断面



60mm厚 75mm厚兼用  
下部内水切 ストレート SUS=116、GLV=189

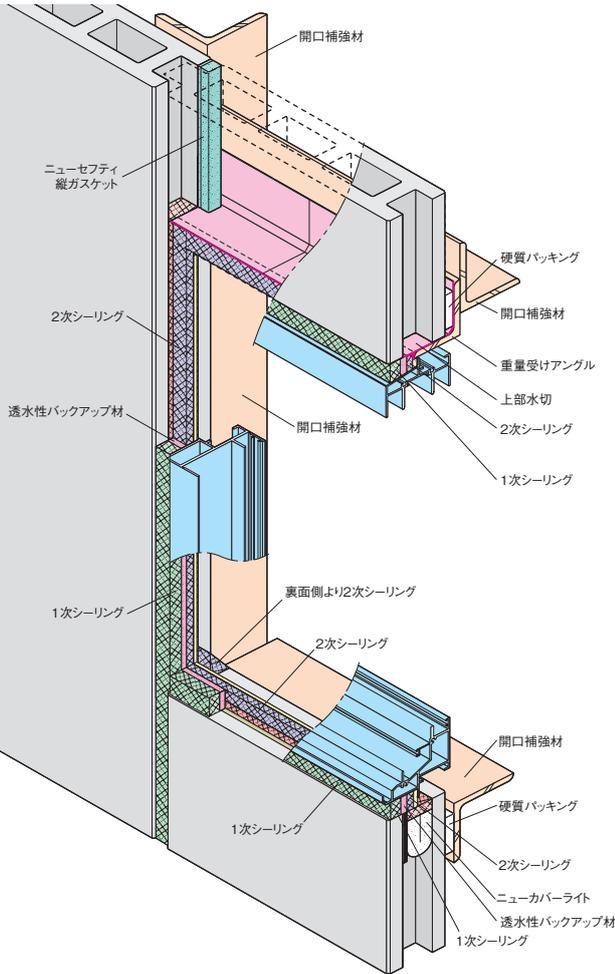


60mm厚用 発注番号：SUS=112

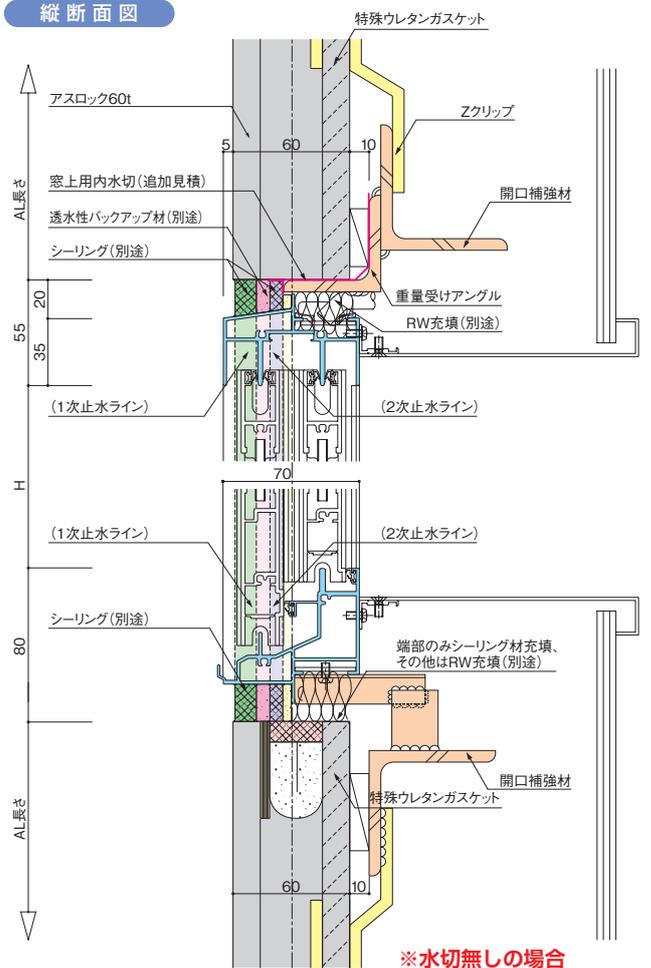


# 汎用サッシ [縦張工法]

汎用サッシ [縦張工法]

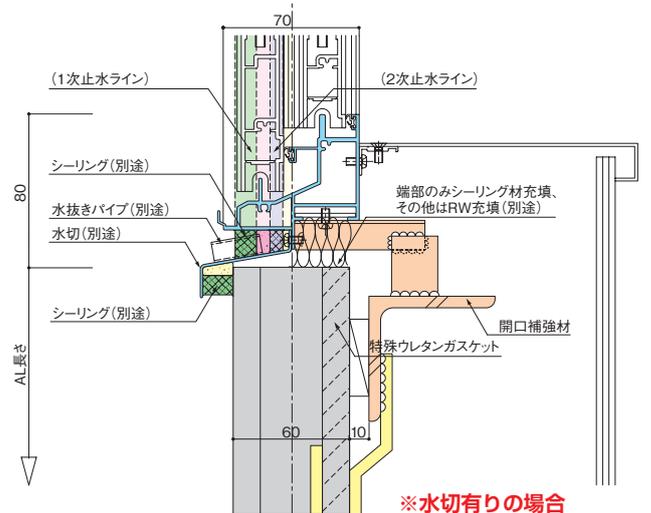
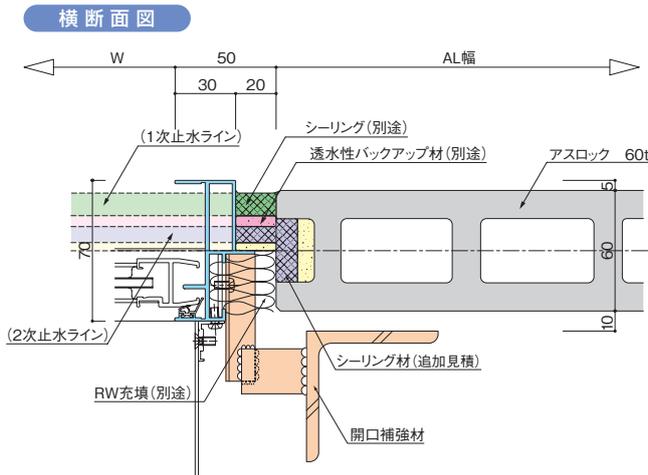


縦断面図



※水切無しの場合

横断面図



※水切有りの場合

## [概要]

汎用サッシの納まりは、大手サッシメーカーが一般的に販売している面サッシと、アスロック60mm厚品との2次シールを可能にした工法で、外部からのシーリング材2重打ちを可能にしています。

## [注意事項]

1. 対応品種  
汎用サッシへの対応品種は、60mm厚品に限  
定です。  
-60mm厚フラット品-
2. 工事範囲と見積り  
本工法は、通常の2次シール工法単価には含ま  
れず、追加見積りになります。
3. サッシメーカーによりサッシ形状が異なります。  
本図は一例です。



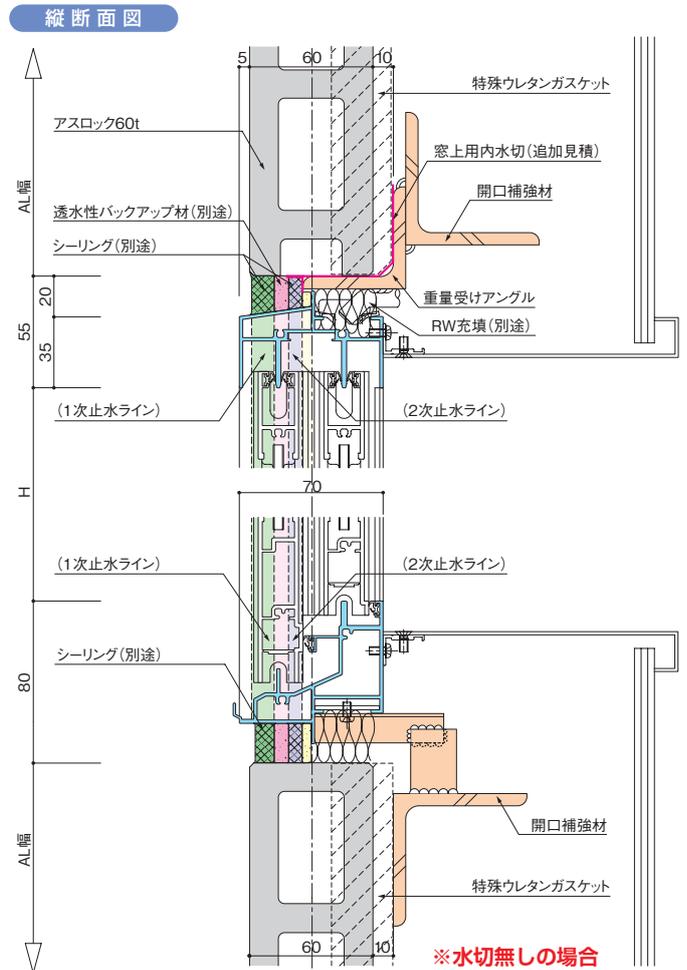
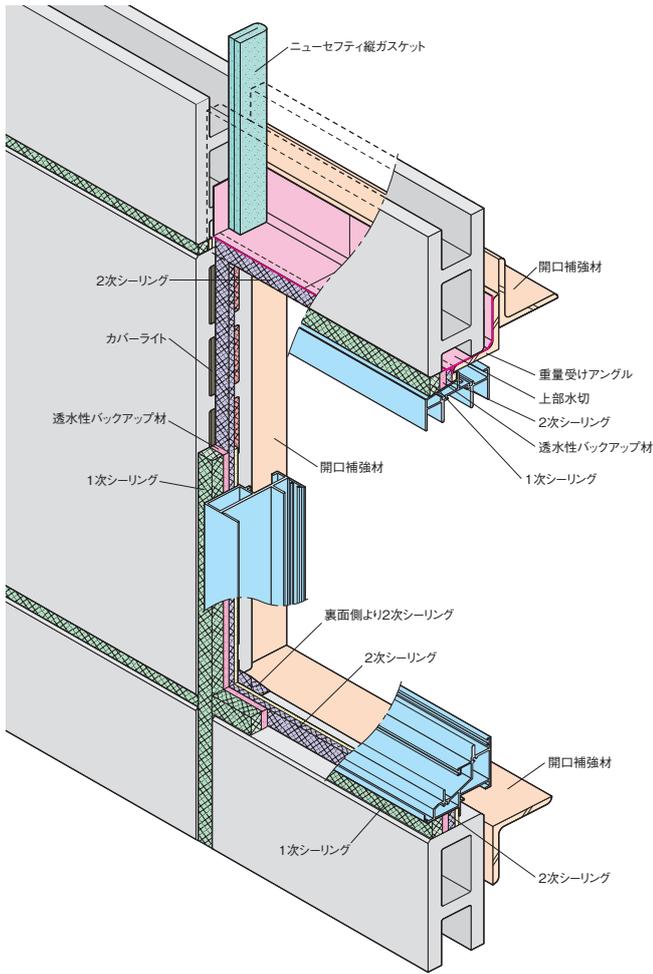
## [施工の概要]

- 1 開口上部に、専用の内水切を入れておく。  
(アスロック工事)
- 2 汎用サッシ取り付け後、2次的シーリング材を  
充填する。(防水工事)
- 3 透水性バックアップ材、水抜きパイプ、外水切  
などを設置した後、1次シーリング材を充填す  
る。(防水工事)

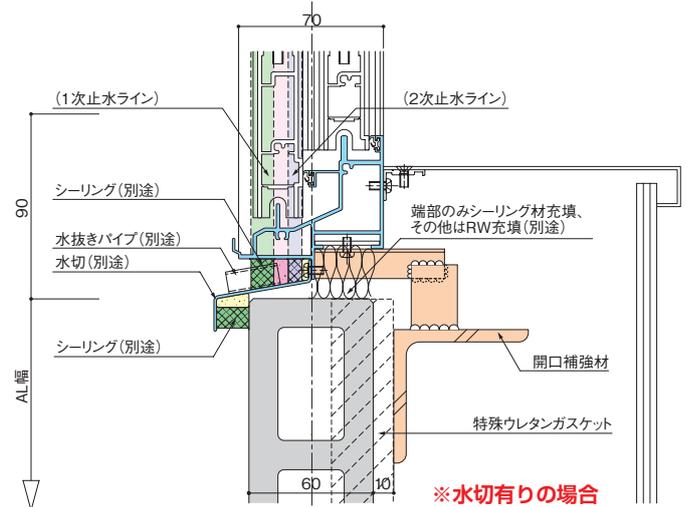
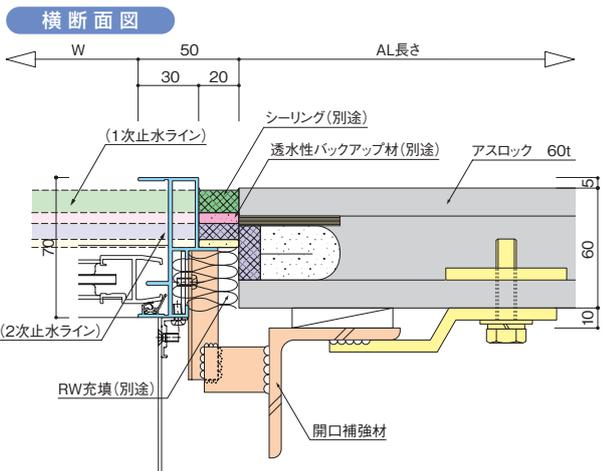


# 汎用サッシ [横張工法]

## アスロック New Safty



汎用サッシ [横張工法]



### [ 概要 ]

汎用サッシの納まりは、大手サッシメーカーが一般的に販売している面サッシと、アスロック60mm厚品との2次シールを可能にした工法で、外部からのシーリング材2重打ちを可能にしています。

### [ 注意事項 ]



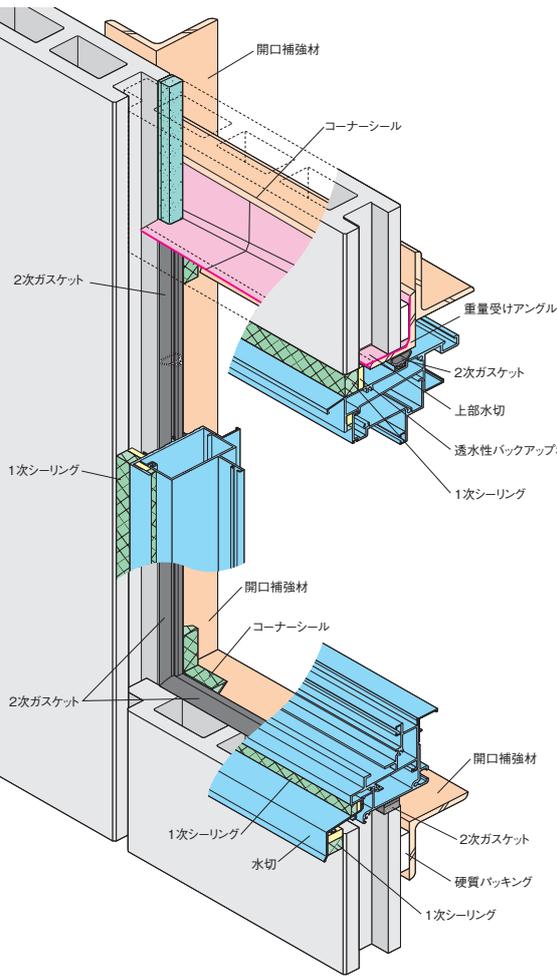
1. 対応品種  
汎用サッシへの対応品種は、60mm厚品に限定です。  
・60mm厚フラット品
2. 工事範囲と見積り  
本工法は、通常の2次シール工法単価には含まれず、追加見積りになります。
3. サッシメーカーによりサッシ形状が異なります。本図は一例です。

### [ 施工の概要 ]

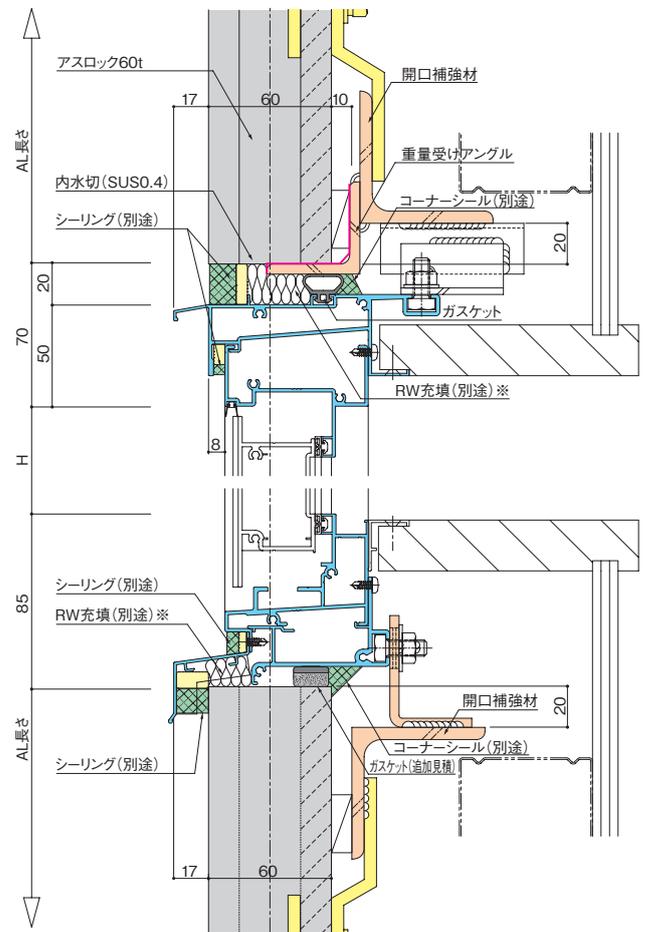
- 1 開口上部に、専用の内水切を入れておく。(アスロック工事)
- 2 汎用サッシ取り付け後、2次のシーリング材を充填する。(防水工事)
- 3 透水性バックアップ材、水抜きパイプ、外水切などを設置した後、1次シーリング材を充填する。(防水工事)

# ECP 専用サッシ [縦張工法]

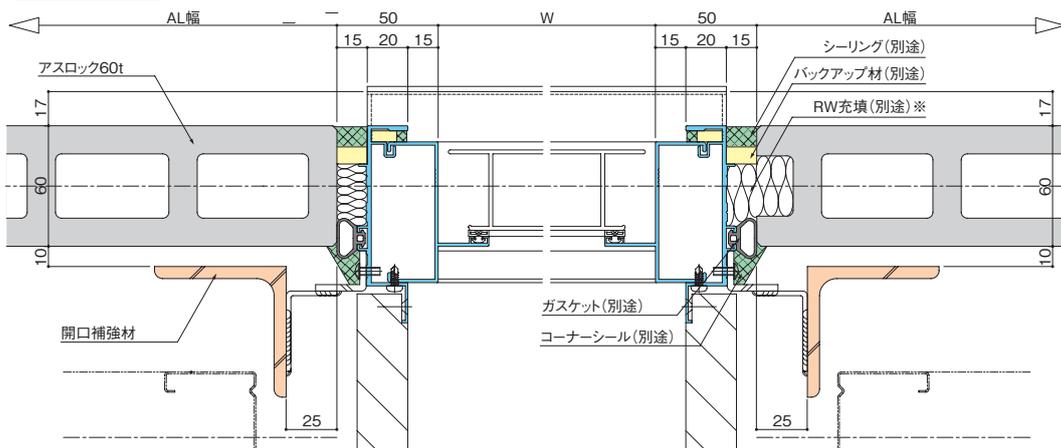
ECP 専用サッシ [縦張工法]



縦断面図



横断面図



## [概要]

ECP専用サッシは、三協立山がECP協会の技術指導を元に開発した専用品です。

表面シーリング材の欠損部から侵入した雨水は、開口部四周のアスロック裏面に設置したガスケットで遮断されます。

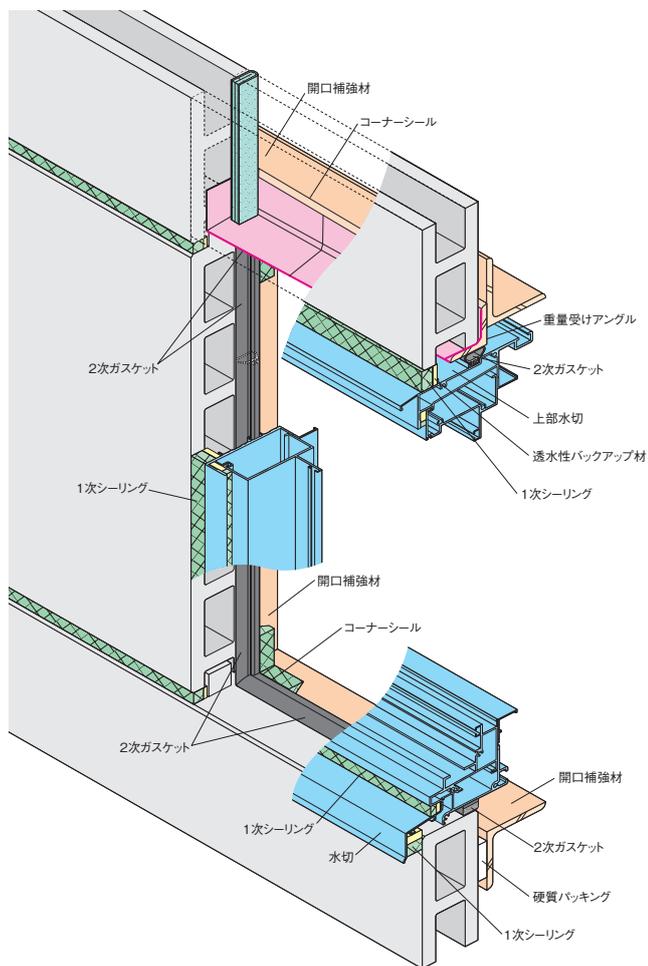
## [注意事項]



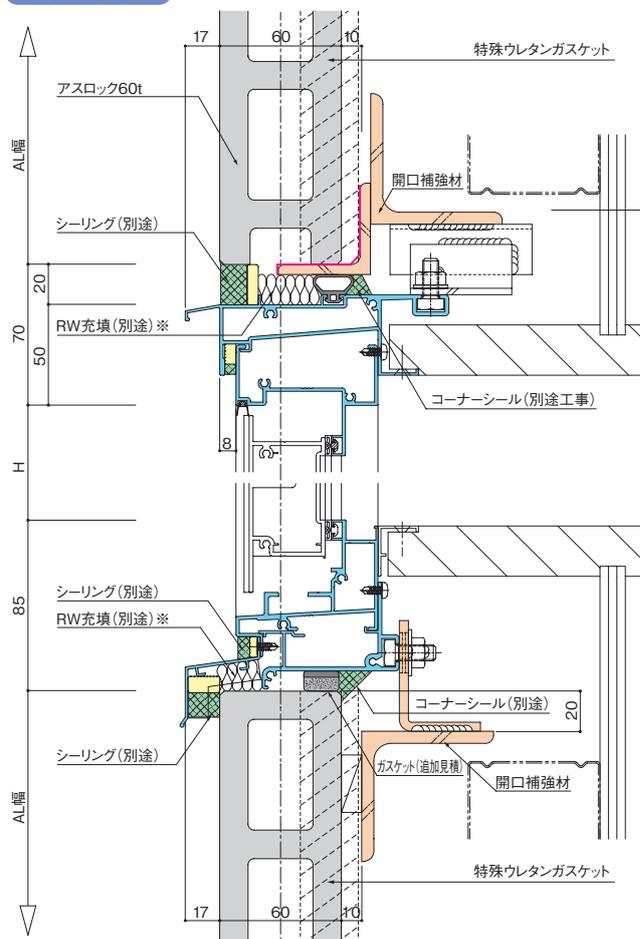
- 対応品種  
ECP専用サッシへの対応品種は、60mm厚品に限定です。  
・60mm厚フラット品 ・62mm厚タイルロック
- 副資材  
開口部四周に設置するガスケットの内、上部と横部はサッシ工事ですが、下部はアスロック工事になります。そのため、アスロック工事見積り依頼の際には、必ずECP専用サッシを使用することをご説明願います。

## [縦張工法施工の概要]

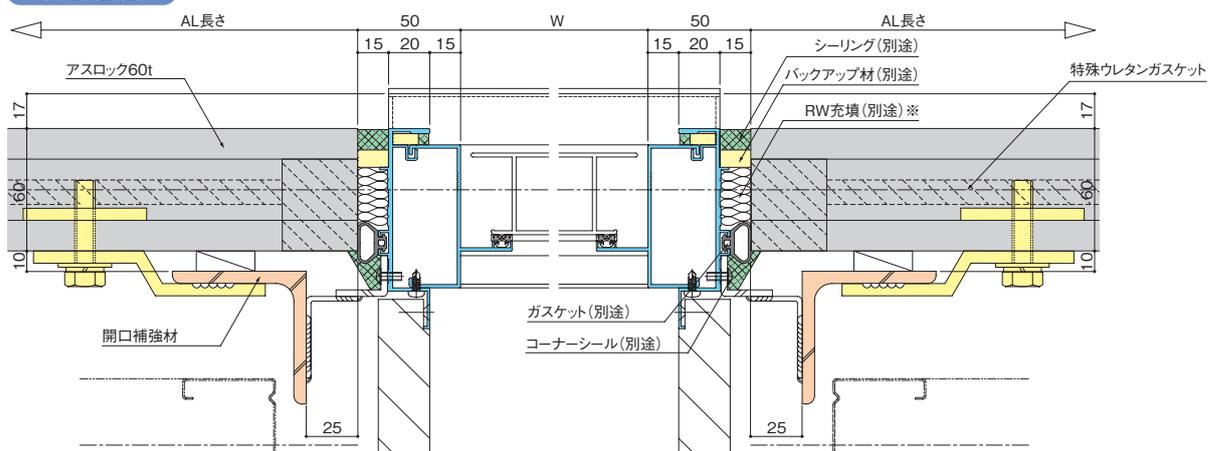
- 連窓の場合には、窓上用内水切を入れておく。(アスロック工事)
- 開口下部のアスロック裏面内厚部には、10mm目地用ガスケットを貼っておく。(アスロック工事)
- ECP専用サッシを取り付ける。(サッシ工事) ※アスロック取合部にRW充填。
- 開口下階の横ガスケット下とガスケットの付き付け部にシーリング材を充填し、連結させる。(サッシ工事)
- 窓周りに、シーリング材を充填する。(防水工事)



縦断面図



横断面図

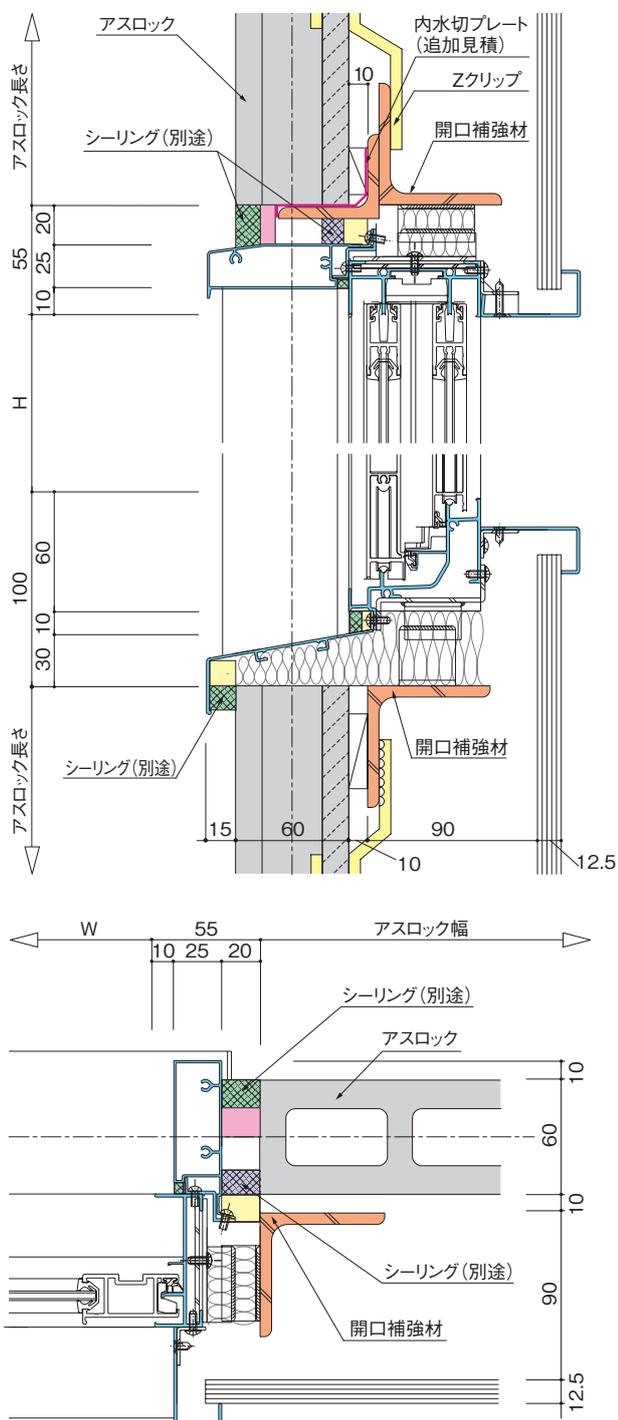


## [ 横張工法施工の概要 ]

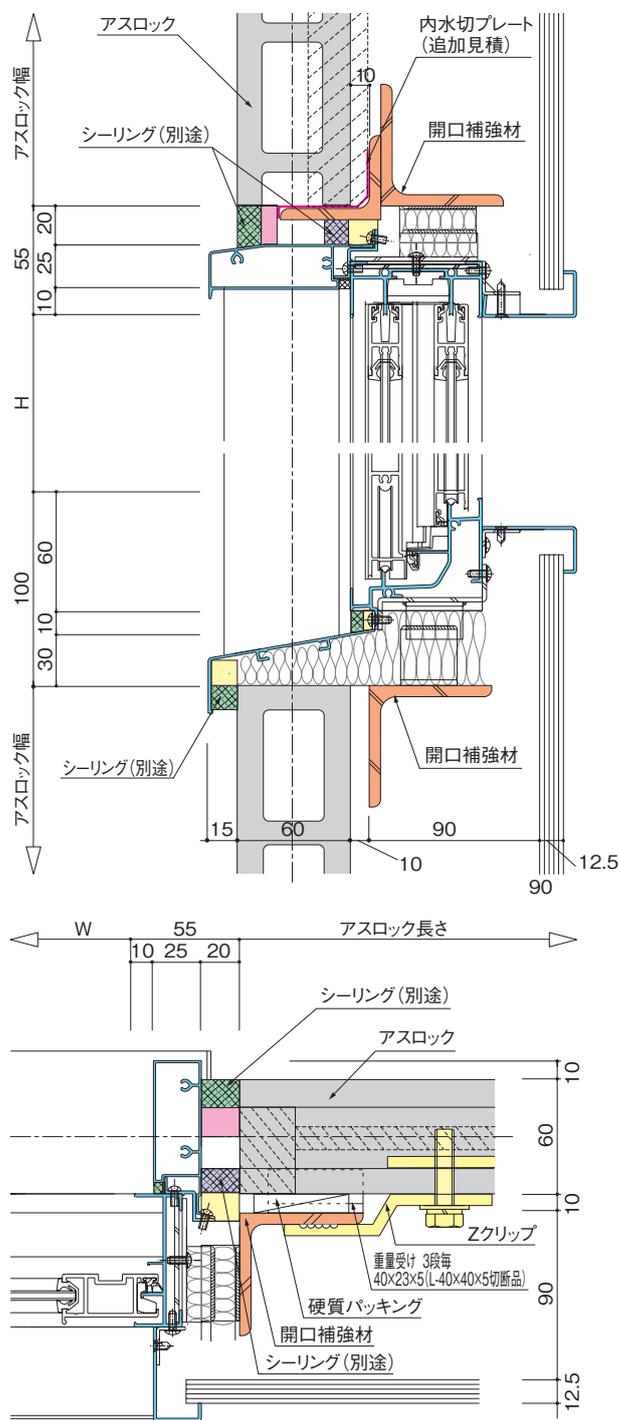
- 1 連窓の場合(窓上部にアスロック縦目地が有る場合には、窓上用内水切を入れておく。(アスロック工事)
- 2 開口下部のアスロック裏面側には、10mm目地用ガスケットを貼っておく。(アスロック工事)
- 3 ECP専用サッシを取り付ける。(サッシ工事) ※アスロック取合部にRW充填。
- 4 開口下隅の横ガスケット下ガスケットの付き付け部にシーリング材を充填し、連結させる。(サッシ工事)
- 5 窓周りに、シーリング材を充填する。(防水工事)

# 額縁付サッシの例

## 縦張工法



## 横張工法



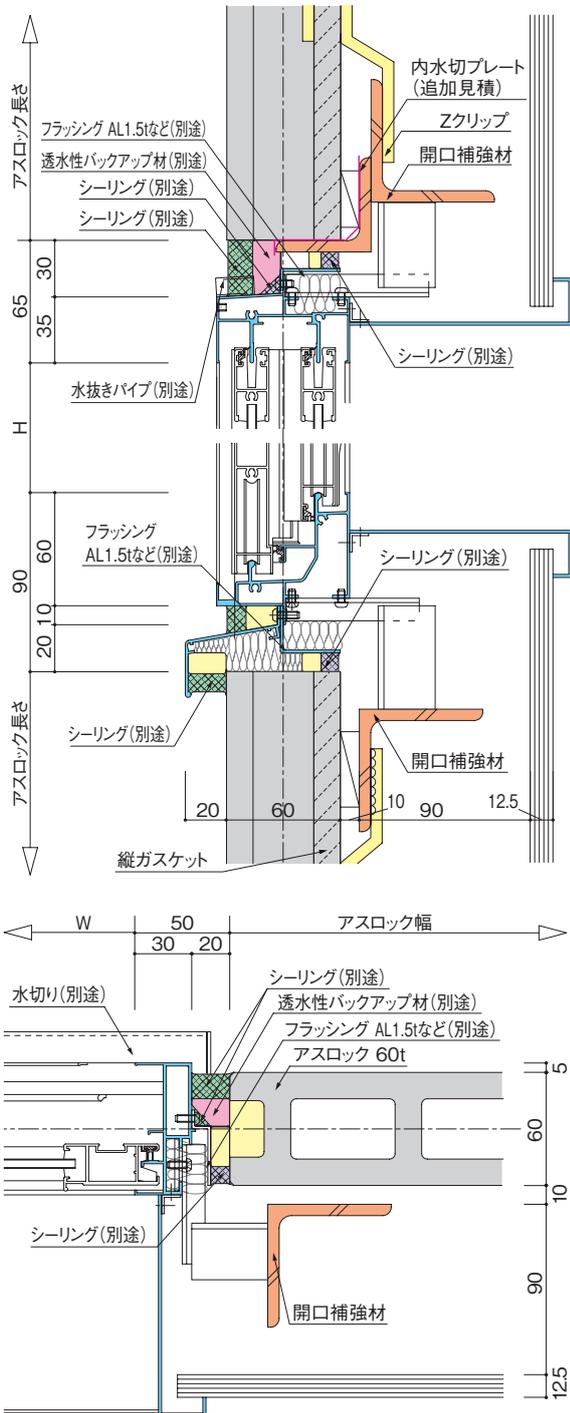
### [ 概要 ]

汎用サッシの外側に、窓上・窓横額縁と、額縁の大きさに合わせた水切りを付ける工法です。アスロックの裏面部分と表面部分の2箇所、外部からのシーリング材充填を可能にします。なお、窓上の内水切りは、垂れの短い(6mm程度)特注水切りを使用します。

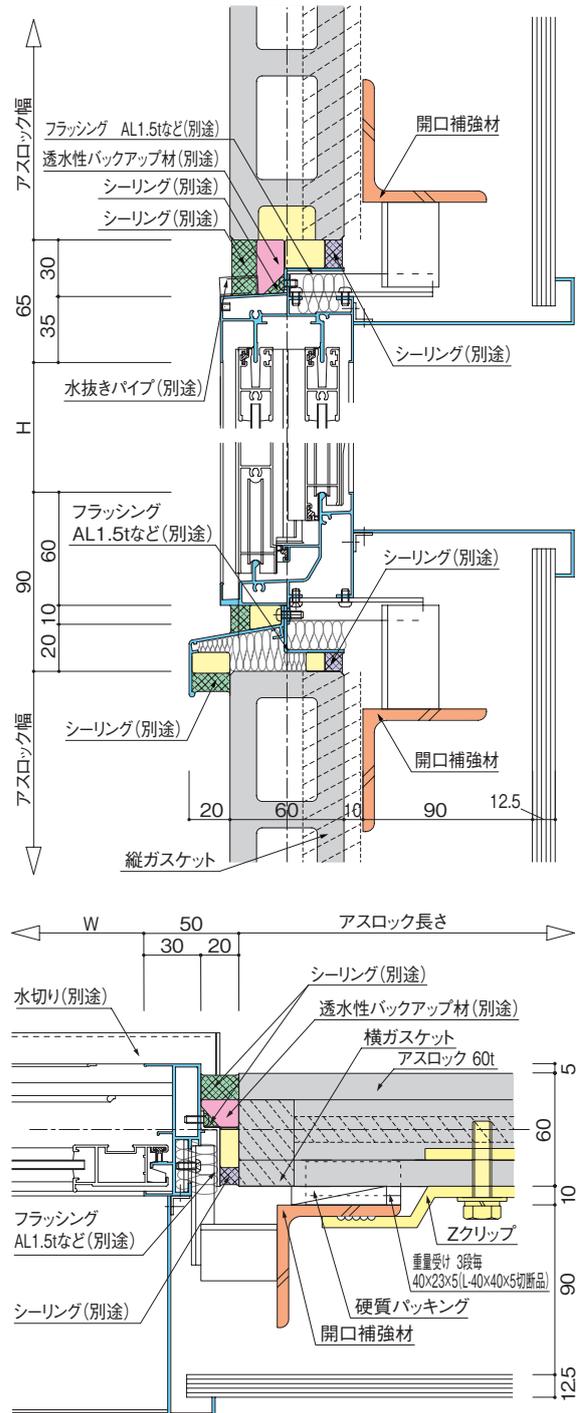
### [ 注意事項 ]

- ①フラットパネル60mm厚用の方法ですので、その他のパネルは別途検討する必要があります。
- ②窓下では、裏面シールの連続性は保てません。
- ③額縁は、標準対応するメーカーに限られます。また、サッシの形状や寸法は1例ですので、詳しくはサッシメーカーにお問合せください。

## 縦張工法



## 横張工法



### [ 概要 ]

サッシ工事で、窓4周に内水切りを設置することで、外部からのシール打ちと内部からのシール打ちを可能にする工法です。この内水切り類は、施工前にサッシに取り付けておく必要がありますので、事前にサッシメーカーに対応の可否を確認する必要があります。

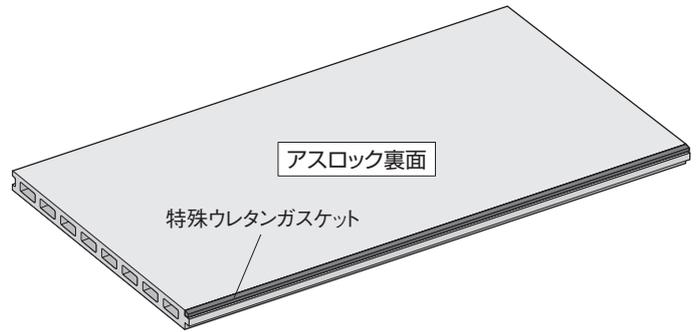
### [ 注意事項 ]

- ①フラットパネル60mm厚用の方法ですので、その他のパネルは別途検討する必要があります。
- ②本工法は、標準対応するメーカーに限られます。また、サッシの形状や寸法は1例ですので、詳しくはサッシメーカーにお問合せください。

# 施工の概要と注意事項 [縦張工法]

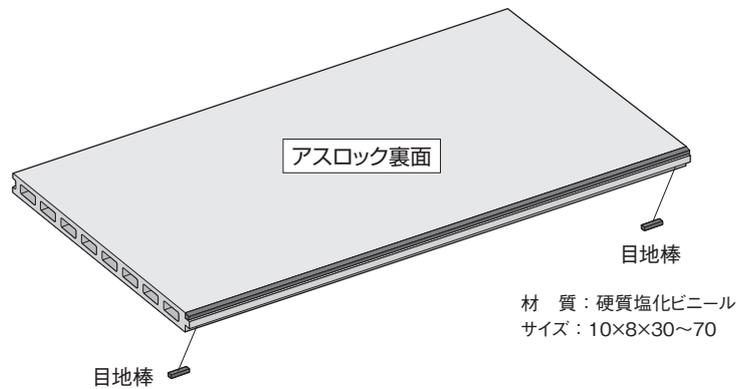
## ガスケットの取付け

建て込み前のアスロック凸部裏面側に、10mm目地用ガスケット（T10T）を張り付けます。ガスケットは、最初の端部が接着面になっていますので、2本のガスケットを確実に接着してください。



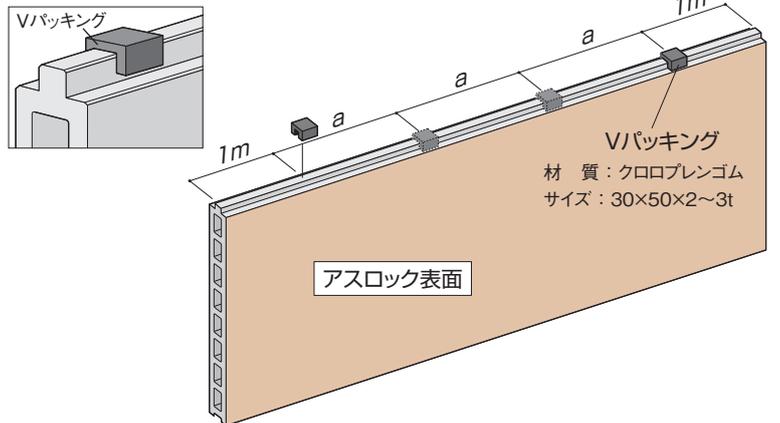
## 目地棒の取付け

目地棒は、10×8×30～70mmの物を使用します。アスロック凸部表面側に、8mmの面を接着面として張り付けます。張り付け位置は、アスロック両端部の2か所とします。



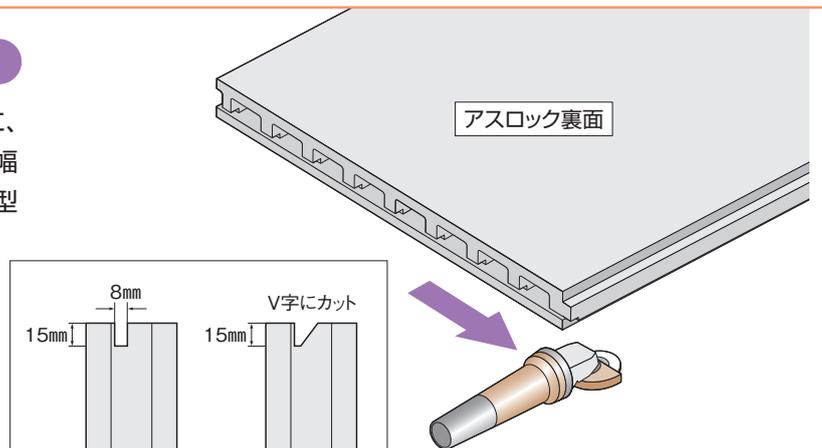
## Vパッキングの取付け

アスロック凸部頂点に、Vパッキングを張り付けます。その位置は、アスロック両端部から1m程度の所とし、アスロックが4mを超える場合は、さらに中央部に2か所追加します。アスロック長さの中央部への張り付けは避けてください。なお、環状ガスケットと干渉しないように注意して張り付けてください。



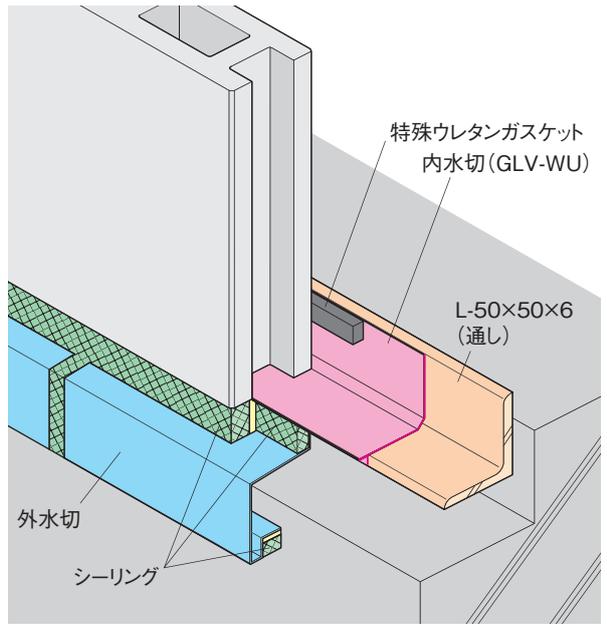
## 溝加工

アスロックの建て込み後上部になる小口に、内水切用の溝加工を行います。大きさは、幅8mm以上、深さ15mm以上とし、四角型、V型のいずれでも可とします。



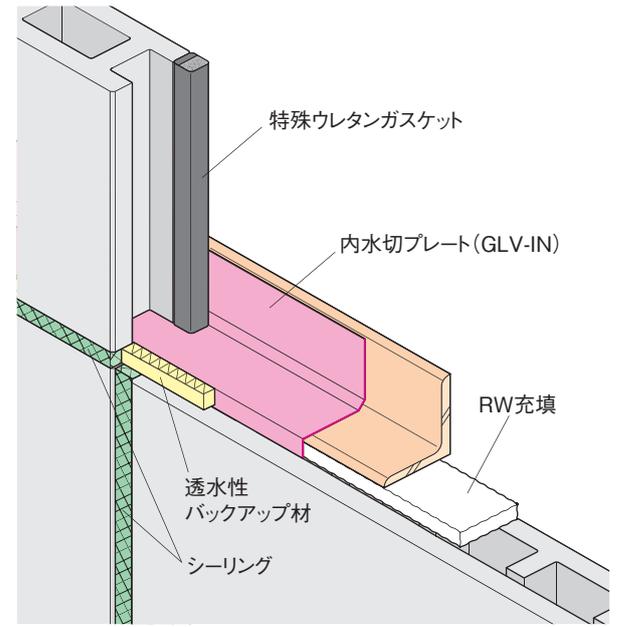
下部

下部用内水切(窓上用内水切と同じ)を受けアングルにセットし、10mm目地用ガスケット(T10T)を内水切の上部に張り付けながら、アスロックを建て込みます。コンクリート立ち上がりとの止水は、内水切と外水切(別途工事)を2次的シール、アスロックと外水切を1次シールします。



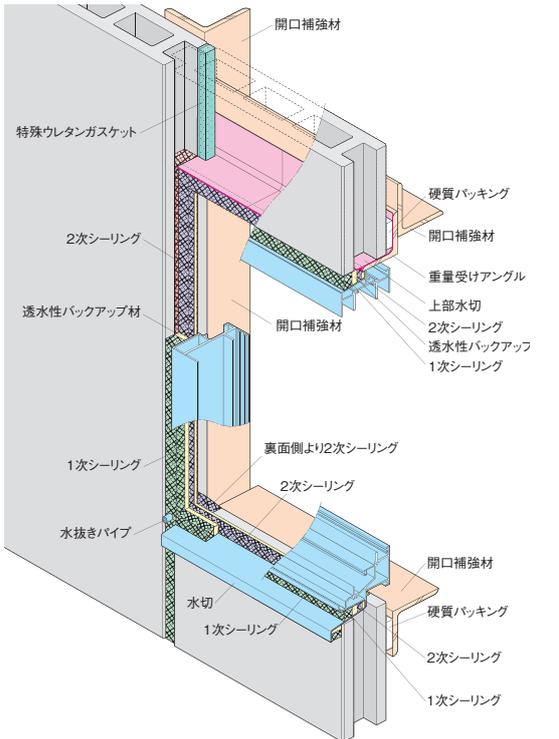
一般部

アスロックと受けアングルの間に不燃物(ロックウール、セラミックウールなど)を充填します。溝加工部分に内水切の先端を差込んでセットし、アスロックを建て込んでいきます。



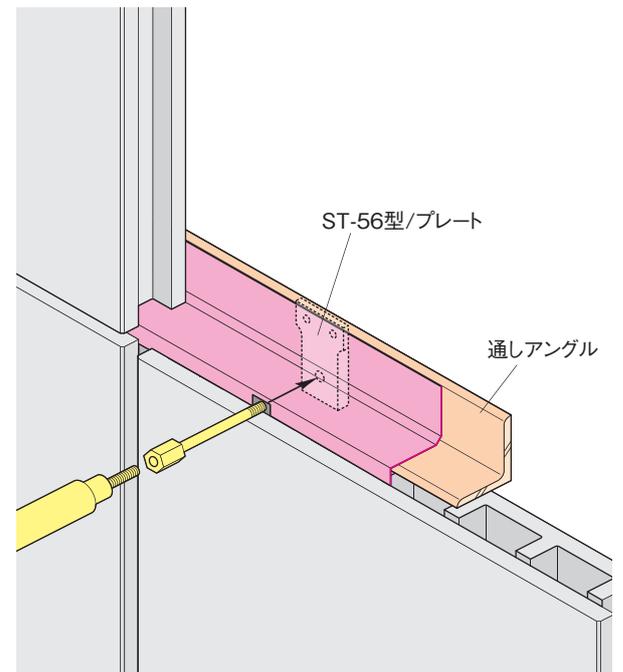
開口部

開口上は、窓上用水切をセットした上でアスロックを建て込みます。



足場つなぎ

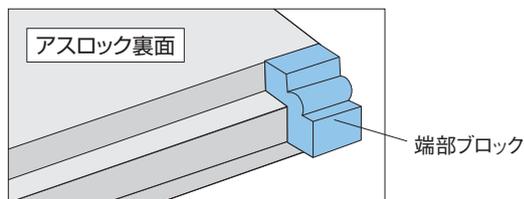
足場つなぎは専用品を使用し、内水切を部分的に欠き込みます。



# 施工の概要と注意事項 [横張工法]

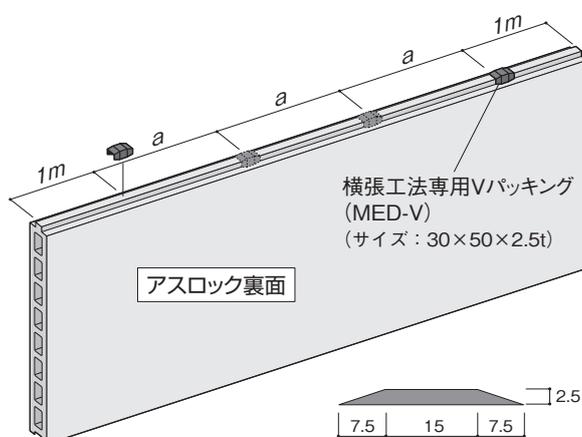
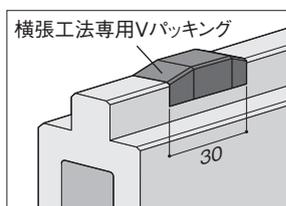
## 端部ブロックの取付け

端部ブロック (NB) をアスロック凸部の端部に取付けます。



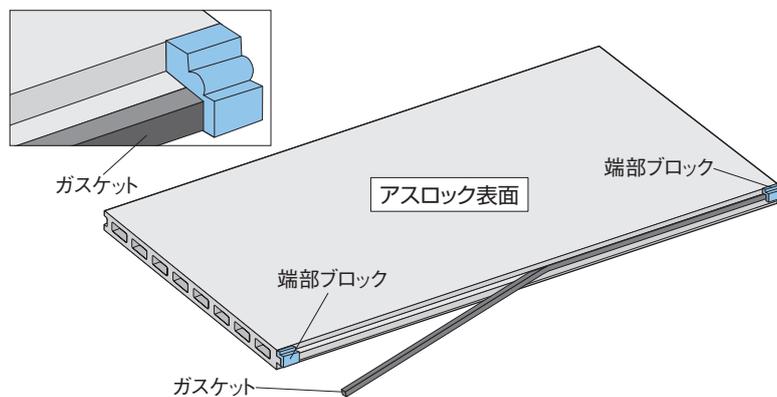
## 横張工法専用Vパッキングの張り付け

アスロック凸部頂点に、横張工法専用Vパッキングを張り付けます。その位置は、アスロック両端部から1m程度の所とし、アスロックが4mを超える場合は、さらに中央部に2か所追加します。アスロック長さの中央部への張り付けは避けてください。



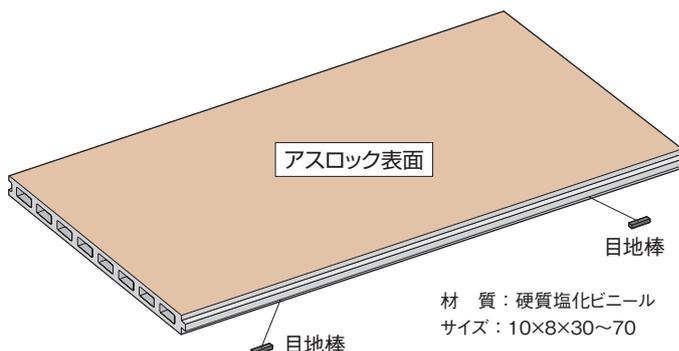
## 横目地ガスケットの取付け

横目地用ガスケット (Y08Y) を凸頂部に張り付け、両端部は端部ブロックに連続させます。ガスケットは、最初の端部が接着面になっていますので、2本のガスケットを確実に接着してください。



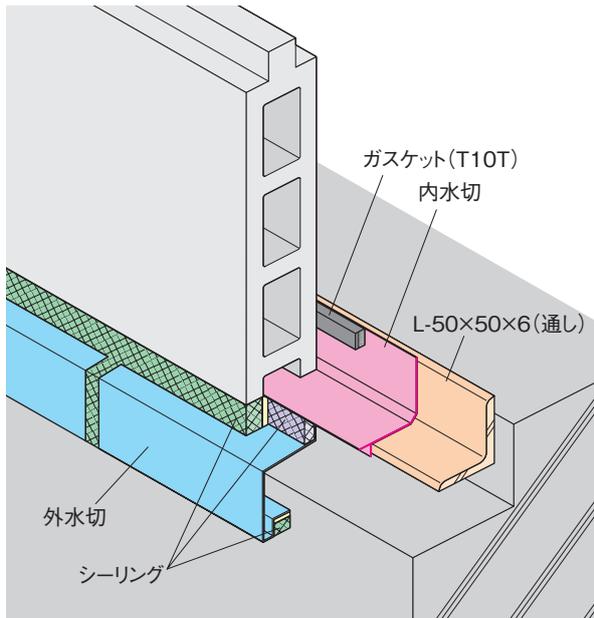
## 目地棒の取付け

目地棒は、10×8×30~70mmの物を使用します。アスロック凸部裏面側に、張り付けます。張り付け位置は、アスロック両端部の2か所とします。



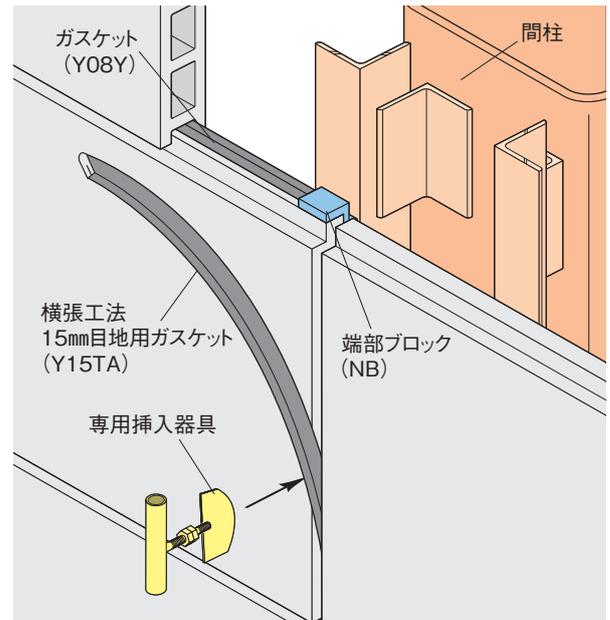
### 下部

下部用内水切(窓上用内水切と同じ)を受けアングルにセットし、10mm目地用環状ガスケットを内水切の上部に張り付けながら、アスロックを建て込みます。コンクリート立ち上がりとの止水は、内水切と外水切(別途工事)を2次的シール、アスロックと外水切を1次シールします。



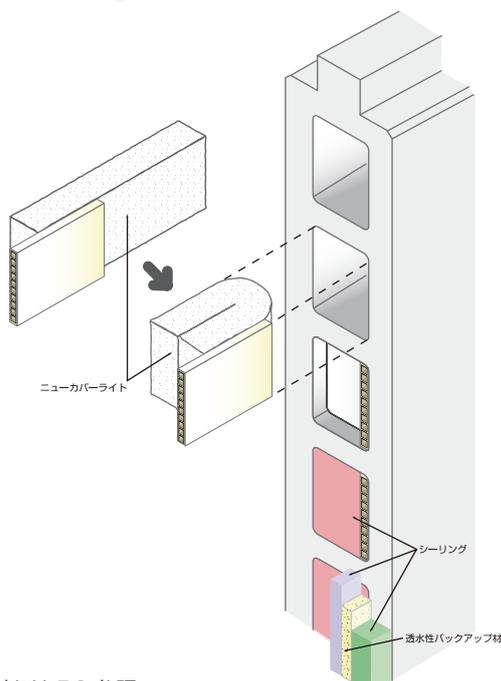
### 縦ガスケットの取り付け

アスロック建て込み後、表側(外部側)より専用挿入器具を用いて、縦目地用のガスケットを挿入します。ガスケットのジョイント部は、表側が下になるよう斜めに切断してジョイントします。隙間が開いた場合は、プチルシールなどを充填します。



### ニューカバーライト

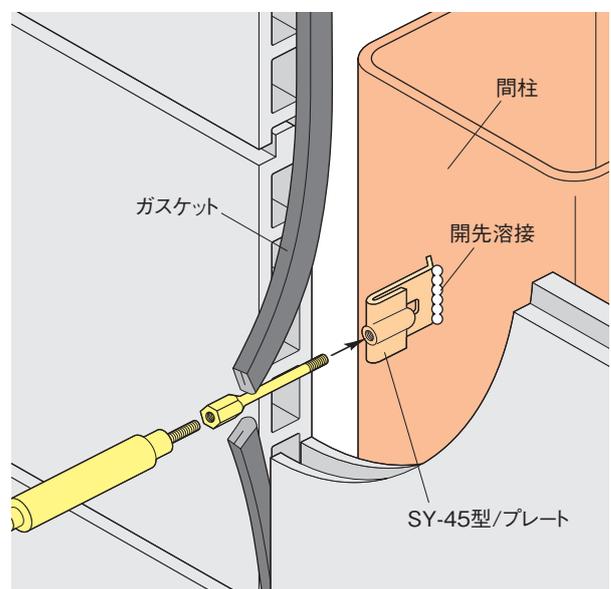
開口部横のアスロック中空部は、シーリング材などでふさがらないでください。その方法として、「ニューカバーライト」が最適です。



※納りは P9 参照

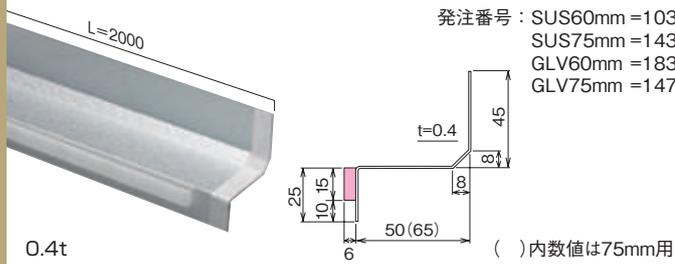
### 足場つなぎ

足場つなぎは専用品を使用し、ガスケットは外部に出るように仮付けします。

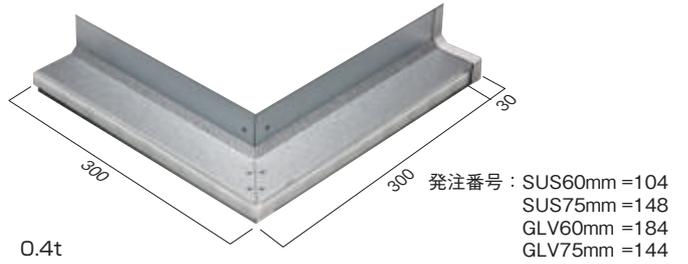


# 副資材

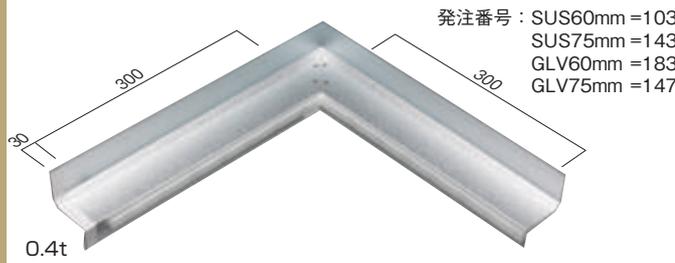
## 内水切 ストレート (SUS-IN、GLV-IN)



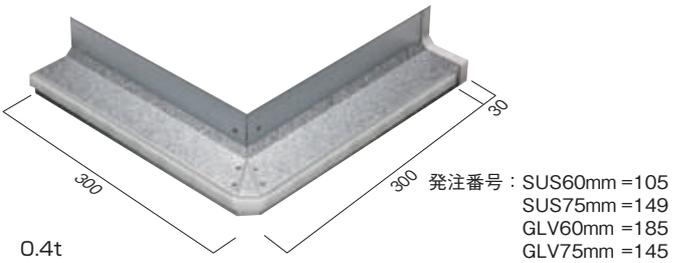
## 内水切 出隅役物 ALコーナー用 (SUS-INC、GLV-INC)



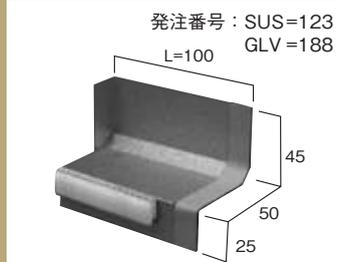
## 内水切 入隅役物 (SUS-INI、GLV-INI)



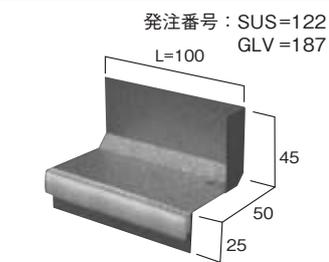
## 内水切 出隅役物45度コーナー用 (SUS-INO、GLV-INO)



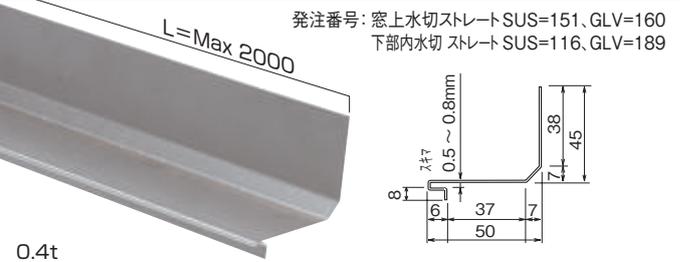
## 内水切 左端部 (SUS-INL、GLV-INL)



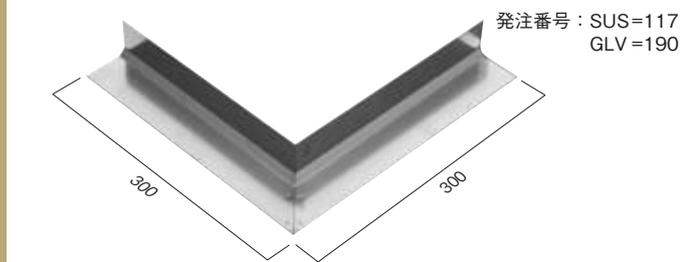
## 内水切 右端部 (SUS-INR、GLV-INR)



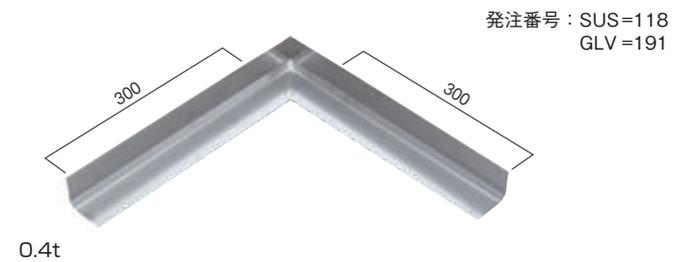
## 窓上水切ストレート、下部内水切 ストレート (SUS-WU、GLV-WU)



## 下部内水切 出隅用 (SUS-WUO、GLV-WUO)



## 下部内水切 入隅用 (SUS-WUI、GLV-WUI)



## 水抜きパイプストレート (SUS-PIC、SUS-PIS)



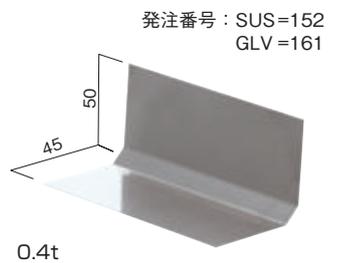
## 水抜きパイプL型 (SUS-PIL)



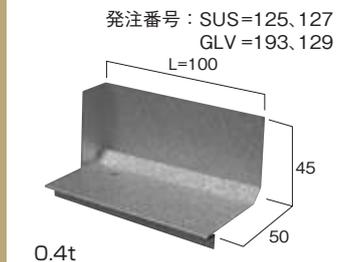
## 水抜きパイプT型 (EPDM)



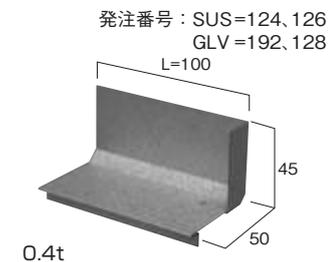
## 窓上水切 ジョイント (SUS-WUJ、GLV-WUJ)



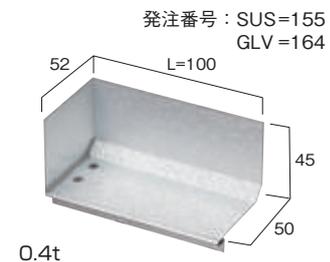
## 縦張窓上水切 左役物 (SUS-WTL、GLV-WTL)



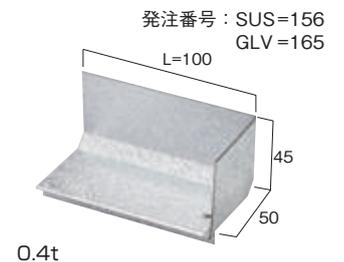
## 縦張窓上水切 右役物 (SUS-WTR、GLV-WTR)



## 横張窓上水切 左役物 (SUS-WLL、GLV-WLR)



## 横張窓上水切 右役物 (SUS-WLR、GLV-WLR)

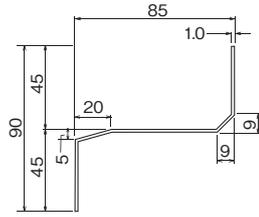


外水切 ストレート (SUS-OT)

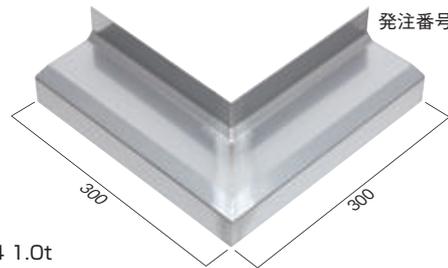


SUS 304 1.0t

発注番号：SUS=112



外水切 出隅役物 (SUS-OTC)



SUS 304 1.0t

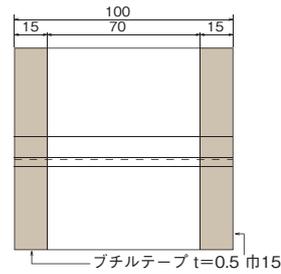
発注番号：SUS=113

外水切 ジョイント (SUS-OTJ)

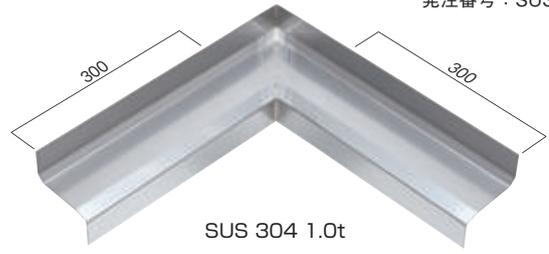
発注番号：SUS=115



SUS 304 0.4t



外水切 入隅役物 (SUS-OTI)



SUS 304 1.0t

発注番号：SUS=114

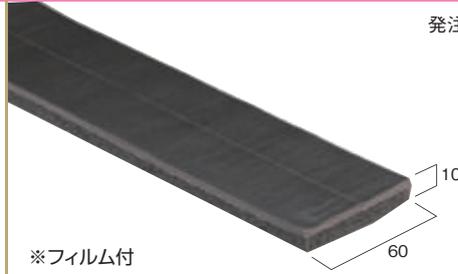
横張工法 凸凹内用ガスケット (Y08Y-150、Y08Y-010)



※剥離紙は「茶」

発注番号：10m×15本=175  
10m×1本=176

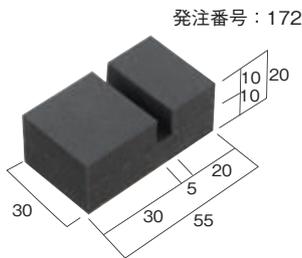
横張工法 15mm目地用ガスケット (Y15TA-075、Y15TA-015)



※フィルム付

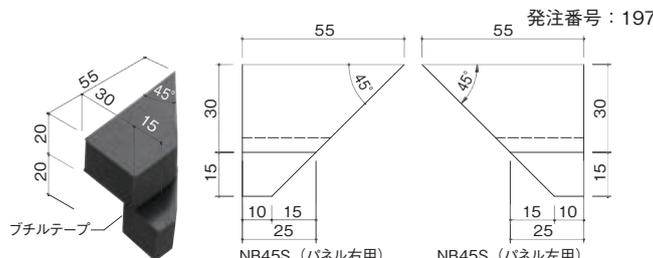
発注番号：15m×5本=177  
15m×1本=178

端部ブロック (NB)



発注番号：172

45°コーナー用端部ブロック (左右共) (NB45S)

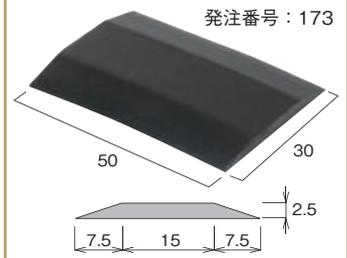


発注番号：197

NB45S (パネル右用)

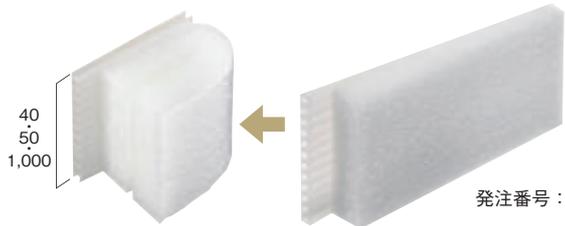
NB45S (パネル左用)

横張工法 セフティ専用 Vパッキン (MED-V)



発注番号：173

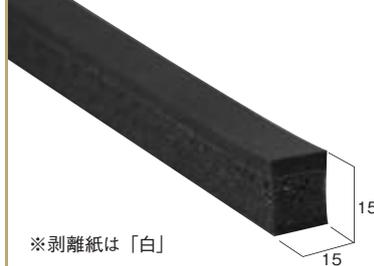
ニューカバーライト (N-40、N-50、N-1000)



※「AL26020」には「N-40」×2、「N-50」×6が必要。

発注番号：40=131  
50=132  
1,000=133

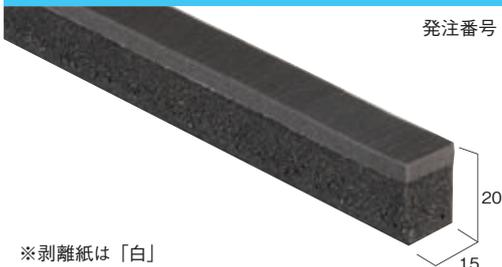
縦張工法 10mm目地用ガスケット (T10T-225、T10T-015)



※剥離紙は「白」

発注番号：15m×15本=179  
15m×1本=180

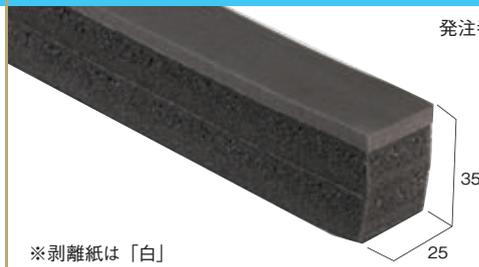
縦張工法 15mm目地用ガスケット (T15T-150、T15T-010)



※剥離紙は「白」

発注番号：10m×15本=181  
10m×1本=182

縦張工法 20~25mm目地用ガスケット (T25T-045、T25T-005)



※剥離紙は「白」

発注番号：5m×9本=195  
5m×1本=196

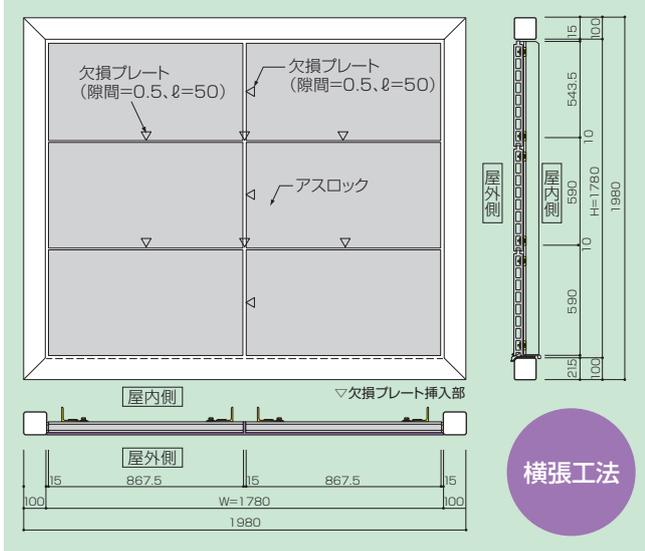
**試験体** アスロック横張工法、縦張工法（ニューセフティ工法）

**試験方法**

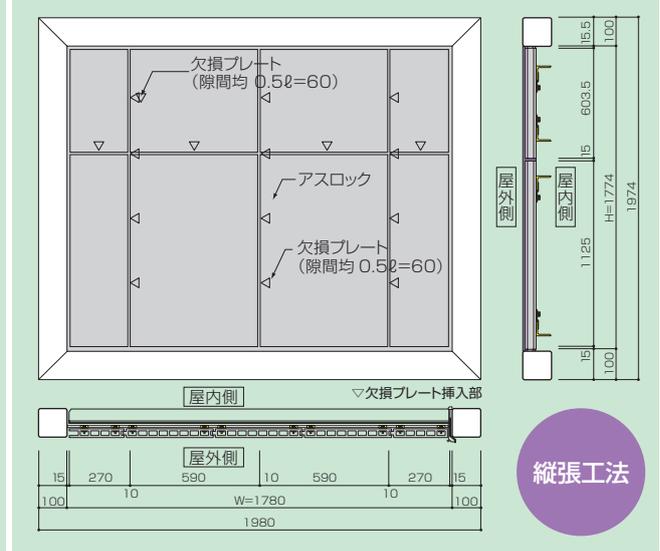
試験は、JIS A1414「水密試験」に準じて行った。シーリングの劣化を想定してシーリング部に欠損プレートを挿入し（目地全長の5%以上かつ幅0.5mmのすき間に相当する割合の欠損）、試験体に4ℓ/min・㎡の水を噴霧しながら室内側への漏水状況を観察した。

**試験機関**

（一般財団法人）建材試験センター

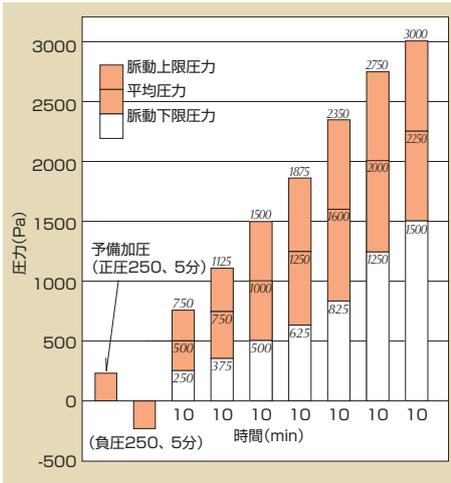


横張工法

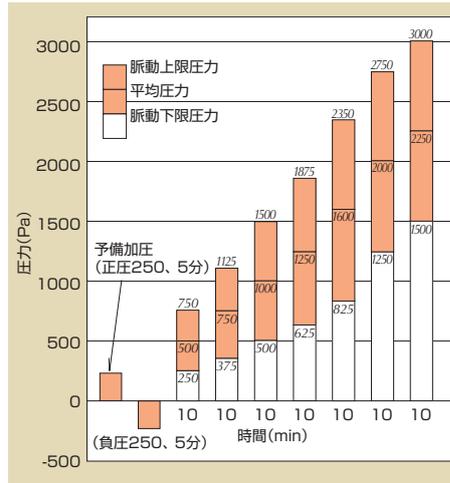


縦張工法

### ■水密試験加圧プロセス(横張工法)



### ■水密試験加圧プロセス(縦張工法)



### ■試験結果

平均圧力 (Pa)	脈動下限圧力	脈動上限圧力	漏水状況
500	250	750	漏水なし
750	375	1125	漏水なし
1000	500	1500	漏水なし
1250	625	1875	漏水なし
1600	825	2350	漏水なし
2000	1250	2750	漏水なし
2250	1500	3000	漏水なし



ノザワホームページアドレス <http://www.nozawa-kobe.co.jp>

札幌支店	〒060-0042	札幌市中央区大通西1丁目14番2 (桂和大通ビル50)	☎011-261-8291	FAX011-207-6380
仙台支店	〒980-0811	仙台市青葉区一番町2丁目8番15号 (太陽生命仙台ビル)	☎022-225-7986	FAX022-217-3734
東京支店	〒104-0041	東京都中央区新富1丁目18番1号 (住友不動産京橋ビル)	☎03-5540-6711	FAX03-5540-6712
名古屋支店	〒460-0003	名古屋市中区錦2丁目4番15号 (ORE錦二丁目ビル)	☎052-202-8200	FAX052-202-8202
北陸営業所	〒920-0853	金沢市本町1丁目5番1号 (リファール)	☎076-260-1135	FAX076-260-1255
関西支店	〒650-0035	神戸市中央区浪花町15番地	☎078-391-1651	FAX078-333-4143
広島支店	〒730-0041	広島市中区小町3番25号 (三共広島ビル)	☎082-245-3257	FAX082-504-0368
松山営業所	〒790-0067	松山市大手町2丁目9番4 (石丸ビル)	☎089-933-5828	FAX089-933-5834
九州支店	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号 (JPR博多ビル)	☎092-474-0868	FAX092-437-2626
技術研究所	〒366-0812	埼玉県深谷市折之口1851番地4	☎048-574-1937	FAX048-574-1932
埼玉工場	〒355-0156	埼玉県比企郡吉見町長谷1947番地	☎0493-54-6411	FAX0493-53-1102
播州工場	〒675-0163	兵庫県加古郡播磨町古宮	☎078-942-1024	FAX078-949-2131
高砂工場	〒676-0073	兵庫県高砂市高須1番1号	☎079-447-0081	FAX079-449-2041
フラノ事業所	〒079-1563	北海道富良野市山部東町4番1号	☎0167-42-2231	FAX0167-42-2473
本社	〒650-0035	神戸市中央区浪花町15番地	☎078-333-4111(代)	FAX078-393-7019